

中小企業におけるリスク意識・対策実態調査2022
調査結果報告書

2022年12月
一般社団法人 日本損害保険協会

目次

1. 調査概要	3	(18)企業向け損害保険_加入状況	48
調査概要	4	(19)企業向け損害保険_加入のきっかけ	49
2. 主な調査結果	6	(20)企業向け損害保険_損害保険によって被害や損害を軽減できたリスク	52
総括	7	(21)企業向け損害保険_損害保険によって被害や損害を軽減できなかった理由	54
①リスク意識	9	(22)企業向け損害保険_被害や損害を軽減できた具体的な被害内容	55
②被害状況	10	(23)企業向け損害保険_非加入理由	56
③損害保険加入状況および意識	11	(24)企業向け損害保険_加入意向	58
④情報接点/特設サイト評価	12	(25)企業向け損害保険_情報源	60
⑤業種別	13	(26)企業向け損害保険_情報接点	61
前年推移	14	(27)企業向け損害保険_選択時に重視すること	62
3. 調査結果	15	(28)企業向け損害保険_サイバー攻撃に対する対策	63
(1)企業を取り巻くリスク_認知状況	16	4. 業種別分析	64
(2)企業を取り巻くリスク_深刻度	20	(1)企業を取り巻くリスク_認知状況	65
(3)企業を取り巻くリスク_各リスクの被害額の想定	22	(2)企業を取り巻くリスク_深刻度	66
(4)企業を取り巻くリスク_経営課題としての関心度	23	(4)企業を取り巻くリスク_経営課題としての関心度	67
(5)企業を取り巻くリスク_対策状況_リスク別対策状況	25	(5)企業を取り巻くリスク_対策状況	68
(6)企業を取り巻くリスク_各リスクへの対応時期	28	(5)企業を取り巻くリスク_対策状況_損害保険加入率	69
(7)企業を取り巻くリスク_非対策理由	29	(13)企業を取り巻くリスク_被害に遭った企業の意識	70
(8)企業を取り巻くリスク_被害の発生有無(自社/他社)	31	(16)企業向け損害保険_認知状況(TOP2BOX)	71
(9)企業を取り巻くリスク_被害の内容_時系列比較	32	(24)企業向け損害保険_加入意向_時系列比較(TOP2BOX)	72
(10)企業を取り巻くリスク_具体的な被害内容	33	(26)企業向け損害保険_情報接点	73
(11)企業を取り巻くリスク_被害額	34		
(12)企業を取り巻くリスク_被害に遭った際の考え	38		
(13)企業を取り巻くリスク_被害に遭った企業の意識	41		
(14)企業を取り巻くリスク_損害保険でカバーしたいリスク	42		
(15)企業向け損害保険_損害保険に対する意識	43		
(16)企業向け損害保険_認知状況	45		
(17)企業向け損害保険_関心度	47		

1. 調査概要

1. 調査概要

(1) 調査目的

中小企業の自社を取り巻くリスクに対する対応力、および損保業界の対応力（商品開発力の向上・市場ニーズの把握）の強化に向けた対応策を検討するにあたり、次の点を把握する。

- ・ 中小企業における自社を取り巻くリスクの認識状況
- ・ 中小企業におけるリスクへの対策状況
- ・ 中小企業において損害保険が十分に浸透しない真因
- ・ 中小企業への有効な情報提供方法

(2) 実施状況

- 調査実施日：2022年9月8日（木）～12日（月）
- 調査方法：インターネット調査
- 調査対象：中小企業の経営者および従業員
＜条件＞損害保険契約関係者（決定権あり／選定関与）
- サンプル数：1,031サンプル

1. 調査概要

(3) 基本属性

(%)

n	年齢									居住地							
	25才以下	30才以下	35才以下	40才以下	45才以下	50才以下	55才以下	60才以上	平均	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方
1,031	0.4	1.3	2.7	6.2	12.5	17.8	21.1	37.9	55.8	3.5	4.7	36.3	20.7	18.4	4.8	2.9	8.8

n	職業							業種				業種（詳細）										
	経営者・役員	会社員（事務）	会社員（技術）	会社員（その他）	自営業	自由業	その他	製造業・その他	卸売業	小売業	サービス業	農・林・水産	金融	建設	不動産	製造	卸売	小売	運輸	サービス	その他	働いていない
1,031	30.0	15.1	5.0	7.0	37.0	5.4	0.5	40.0	10.0	15.0	35.0	1.3	1.9	10.9	7.6	8.4	10.0	15.0	3.1	35.0	6.8	-

n	職種										役職						従業員数						
	経営企画	経理・財務	人事・総務	マーケティング	情報システム	営業	生産管理	製造	物流	その他	経営者・役員	部長クラス	次長・課長クラス	係長クラス	その他管理職	それ以外	5人以下	6人以上	10人以上	11人以上	15人以上	20人以上	30人以上
1,031	40.9	20.5	15.1	4.8	6.9	27.0	4.8	4.8	4.6	16.7	64.5	6.9	5.5	3.5	1.6	17.9	64.2	10.6	10.9	5.1	6.0	3.2	-

n	資本金																		損害保険選定関与												
	500万円以下	1,000万円以下	1,500万円以下	3,000万円以下	5,000万円以下	1億以下	1億超	5,000万円未満	1億5,000万円未満	1億5,000万円超	2億未満	2億超	3億未満	3億超	5億未満	5億超	10億未満	10億超	20億未満	20億超	30億未満	30億超	わからない	あつる	導入の決定権が	する	がする	決める	取る	ない	選定
1,031	50.3	17.7	19.0	6.9	4.5	1.6	55.1	13.8	8.2	3.9	4.8	4.8	3.7	0.7	1.7	1.6	0.4	0.1	1.3	72.2	16.1	11.7	-								

2. 主な調査結果

2. 総括

- ・9割近くの企業が何らかのリスクを認識しており、中小企業の多くがリスクを認識している。(P.16)
- ・2021年と比較しリスク全体の深刻度は横ばいであるが、損害保険に対する意識として「**経営責任として、保険加入が必要だと思う**」のスコアが6.3pt増加し、リスクへの対策としての「**損害保険への加入**」は8.5pt増加して54.3%となっており、増加するリスクに対して、経営を進めるうえでの保険加入の重要性がうかがえる。(P.26、P.43)
- ・一方で、リスク別に見ると、特に「**勤務中や移動中における損害賠償**」や「**製造物に関する損害賠償**」、「**自然災害**」にかかる「**損害保険への加入**」率は高いが、他のリスクについては「**損害保険への加入**」率は高くても2割台と、**損害保険による対策が定着していない**と考えられる。(P.25)
- ・実際に**被害に遭った企業の半数**(47.7%)が、対策としての「**損害保険への加入**」に対して肯定的な回答をしており、取っておくべき対策としては最も高い。(P.41)
- ・「**サイバーリスク**」のリスク意識は**高くない**が、経営課題としての関心度は2021年と比較して3.9ptの増加があった。(P.17、P.24)
- ・「**サイバー保険**」については、**認知率が2021年から上昇**しており、**加入したい保険としては全項目の内2番目に高くなっている**。(P.46、P.58)
- ・懸念する「**サイバーリスク**」としては、「**データ漏洩**」(18.5%)が最も高いが、半数以上が「**特になし**」と回答している。(P.63)

2. 総括

- ・「**製造物に関する損害賠償**」や「**勤務中・移動中における損害賠償**」は、「**損害保険への加入**」による対策が他リスクと比べて多く（P.25）、被害に遭った際に「**損害保険への加入**」をしておくべきだったとの声も多い。（P.41）
また、被害額が高額になるケースも一定数存在することからも（P.34）、損害保険で対策すべきリスクの1つといえる。
- ・「**環境問題**」は、**リスク認識が低く**（P.16）、また、認識していても、**対策方法や影響・損失が分かりづらいこと**（P.29）、「**環境汚染賠償責任保険**」の**認知度が低い**（「知らない」との回答が7割にのぼる）こと（P.45）から、対策ができていない企業もあることがわかる。

2. 主な調査結果 (トピックス ①リスク意識)

- ・事業活動を行っていく上で考えられるリスクとして、**9割近く (86.6%) の企業が何らかのリスクを認識**している。また、そのうちの8割程度がいずれかのリスクを深刻に受け止めている。(P.16~21)
- ・特に「自然災害」(51.8%)、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」(41.8%)、「感染症」(38.4%)が多く挙げられた。(P.16)
これらのリスクは実際に被害を被ったリスクとも一致しており (P.32)、損害保険をはじめとした何らかの対策を行うことが効果的と考えられる。
- ・一方で自社の経営課題として関心を持っているリスクは「経済環境リスク」(89.7%)、「国際情勢 (軍事侵略や紛争等による影響)」(86.1%)、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」(85.6%)となっており、昨今の社会情勢を反映した結果となっている。
また、「サイバーリスク」(84.1%)も上位4番目に位置しており、企業の関心の高さがうかがえる。(P.23)
- ・**リスクへの対策として「損害保険への加入」を実施しているとの回答が最も高く、54.3%**。
2021年から8.5pt増加。(P.25~27)
- ・リスクに対して、対策をしていない理由としては、「**対策をする費用に余裕がないため**」が最多。
以下、「具体的な対策方法がわからないため」「リスクによって生じる影響・損失がわからないため」「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」と続いている。
※リスク別で見ると、「環境問題」は「リスクによって生じる影響・損失がわからないため」が最多。
「従業員からの損害賠償請求 (ハラスメント等)」「勤務中や移動中における損害賠償」については、「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」との回答も多い。(P.29~30)

2. 主な調査結果 (トピックス ②被害状況)

- 全体のおよそ3割 (27.8%) が、勤め先の企業が何らかのリスクにより実際に被害を受けたことがある。また、全体の40.3%が、周囲で何らかの被害を受けたという話を見聞きしたことがあると回答。2021年調査結果と同様、**実際に被害を受けていなくてもリスクが身近に潜んでいる様子がうかがえる。** (P.31)
- 被害想定額は100万円未満と考えている方が多く、次いで500万円～1000万円未満、300万円～500万円未満のポイントが高くなっているが、実際の被害額は100万円未満～500万円未満のポイントが高く、想定と実被害額にはギャップがある (P.34～37)
- 被害に遭った際の考えについては、「何かしらのリスクが発生するのはしょうがないと思う」 (62.0%) が最多。以下、「被害がこんなにも大きくなるとは思っていなかった」 (53.0%)、「リスクに対する備えが不足していたと思う」 (49.1%)、「うちの会社では、まさか起こらないと思っていた」 (41.4%)、「社内体制を整えられていなかった」 (38.6%) と続く。「被害がこんなにも大きくなるとは思っていなかった」は「とてもあてはまる」のスコア (19.9%) が高い。 (P.38～39)
- **実際に被害に遭った企業の半数 (47.7%) が、対策としての「損害保険への加入」に対して肯定的に回答。** としておくべき対策としては最も高い。特に「自然災害」「勤務中や移動中における損害賠償」「製造物に関する損害賠償」への対策としては「損害保険への加入」をしておくべきとの回答率が高い。 (P.41)
- 損害保険でカバーしたいリスクは、「自然災害」が最多で42.6%。以下、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」 (26.2%)、「感染症」 (25.3%)、「勤務中や移動中における損害賠償」 (24.4%) と続く。 (P.42)
- 企業向け損害保険に対する意識としては、「近年リスクが増えていると思う」 (64.2%) が最も高い。以下、「経営責任として、保険加入が必要だと思う」「保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる」などの回答も多く、**増加するリスクに対して、経営を進める上での保険加入の重要性がうかがえる。** (P.43～44)

2. 主な調査結果 (トピックス) ③損害保険加入状況および意識

- ・「火災保険」「傷害保険」「地震危険補償特約」「休業補償保険」などの主要な保険は認知度が高いが、多くの保険は認知率が半数以下、内容理解率は1割程度にとどまる。(P.45～46)
- ・企業向けの損害保険への加入率は、「火災保険」が66.8%で最多。以下、「傷害保険」(39.4%)、「地震危険補償特約(火災保険の特約)」(37.6%)と続く。(P.49)
- ・保険加入のきっかけは、全体では「保険代理店から提案があったから」(32.5%)、「保険会社から提案があったから」(26.7%)、「年々リスクが複雑化していると思うから」(26.1%)がトップ3。
「生産物賠償責任保険」は「取引先に対しての信用力を高めるため」が最多。
「取引信用保険」は「周囲のほとんどの企業が保険に加入しているから」が他の保険に比べて高い。
(P.50～51)
- ・企業向けの損害保険に加入していない理由は、全体では「リスクが発生する可能性は低いと考えるため」が最も高く、次いで「対策する費用に余裕がないため」が高い。以下、「リスクによって生じる影響・損失が分からないため」「保険料を他のことに使いたいから」と続く。(P.56～57)
- ・企業向けの損害保険への加入意向を聞くと、「休業補償保険」「サイバー保険」「請負賠償責任保険」「傷害保険」「取引信用保険」「情報漏えい賠償責任保険」が上位に挙がる。
一方、ほとんどの保険において「どちらともいえない」が全体の4割程度を占めている。(P.58～59)

2. 主な調査結果 (トピックス ④情報接点／特設サイト評価)

- ・ 普段の企業向け損害保険の情報源は「テレビCM・テレビ番組」が突出。「ラジオ」「新聞」なども高い。検討フェーズ以降になると「保険会社や代理店からの提案」や「税理士・社労士からの提案」が高くなる。また、「企業のオフィシャルサイト」や「GoogleやYahoo!などで検索した情報」などWebの情報も高い。
(P.60)
- ・ 事業を行うにあたり情報を調べる際の情報源は「Web」が最多。次いで「税理士、社労士等からの提案」「保険会社や代理店からの提案」が高い。最も参考にしている／信頼している情報源についても、上記の接点が高くなる。
- ・ 業種別に見ると、「卸売業」は全体的に情報接点のスコアが高く、特に「Web」「税理士、社労士等からの提案」「保険会社や代理店からの提案」が高い。(P.61、P.73)
- ・ 企業向け損害保険選択時の重視点は、「保険料が安いこと」(45.2%)が最多。以下、「補償が充実していること」(35.2%)、「補償内容の分かりやすさ」(30.6%)、「もしものことがあった時の手続きの簡便さ」(26.0%)と続く。(P.62)

2. 主な調査結果 (トピックス ⑤業種別)

- どの業種とも事業活動を行っていく上でのリスクの認知度に大きな差は無いが、「卸売業」は最も満遍なく各リスクを高く認知している。(P.65)
また、「小売業」は企業を取り巻くリスクの深刻度を全体的に高くとらえている一方で (P.66)、企業向け保険の加入意向は全体的に低い。(P.72)
- サービス業は「サイバーリスク」に対する経営課題の関心度が他業種より高い。(P.67)
- リスク対策として、いずれの業種においても「損害保険への加入」が最も多いが、業種ごとに加入率は大きく異なっており、「製造業・その他」(63.6%)、「卸売業」(56.5%)、「小売業」(51.7%)、「サービス業」(44.1%)となっている。(P.68)
また、業種ごとに損害保険で対策するリスクの種別は傾向が異なっており、小売業は「従業員からの損害賠償請求」「経済環境リスク」が、卸売業は「製造物に関する損害賠償請求」「テロ・破壊活動」「法令順守違反」が、それぞれ他の業種と比較して高くなっている。(P.69)
- 実際に何らかの被害を被った企業では、サービス業を除いて「損害保険の加入をしておくべきだった」の回答率が最も高くなっている。(P.70)
- 「卸売業」は「取引信用保険」「生産物賠償責任保険」「サイバー保険」の認知率が他業種より高い。(P.71)
- 今後、加入したい損害保険については業種ごとに最も加入したい保険種別が異なっており、製造業は「休業補償保険」(28.2%)、卸売業は「取引信用保険」(36.2%)、小売業は「地震危険補償特約」(25.8%)、サービス業は「サイバー保険」(29.2%)となっている。(P.72)

2. 主な調査結果（トピックス（前年推移））

- ・「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」「感染症」のリスク意識は**低下**。(P.17)
- ・深刻度は「テロ・破壊活動」の深刻度が10pt以上増加。「国際情勢」も深刻度が高い。「法令順守違反」「従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）」「勤務中や移動中における損害賠償」が10pt程度**低下**している。(P.21)
- ・「サイバーリスク」は経営課題としての関心度が+3.9ptと**微増**。「従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）」は、10pt以上**低下**している。(P.24)
- ・被害の発生率は、昨年とほぼ同率。具体的な被害内容は、「感染症」が20.5pt**増加**。一方、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」は3.2pt**低下**した。(P.31～32)
- ・被害に遭った際の考えとしては、「うちの会社では、まさか起こらないと思っていた」や「うちの会社の規模でまさかサイバー攻撃を受けると思わなかった」が4pt以上**低下**している。(P.39)
- ・リスク意識や損害保険に関する考え方は、「近年リスクが増えていると思う」のスコアが60.4%→64.2%と**3.8pt増加**している。また、「経営責任として、保険加入が必要だと思う」が**6.3pt増加**している。(P.44)
- ・企業向け損害保険の非加入理由は「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」（+9.1pt）、「リスクによって生じる影響・損失がわからないため」（+8.4pt）が10pt近く**増加**している。また、「対策の必要性について社内の理解が得られず、予算を獲得・確保できないため」（+7.2pt）、「具体的な対策方法がわからないため（相談先がわからない）」（+5.3pt）も増加幅が大きい。(P.57)
- ・企業向け**損害保険への加入意向**は、全体的にスコアが**低下傾向**。中でも「雇用慣行賠償責任保険・特約」は10pt以上**低下**、「火災保険」「情報漏えい賠償責任保険」は5pt以上**低下**と、低下幅が大きい。(P.59)

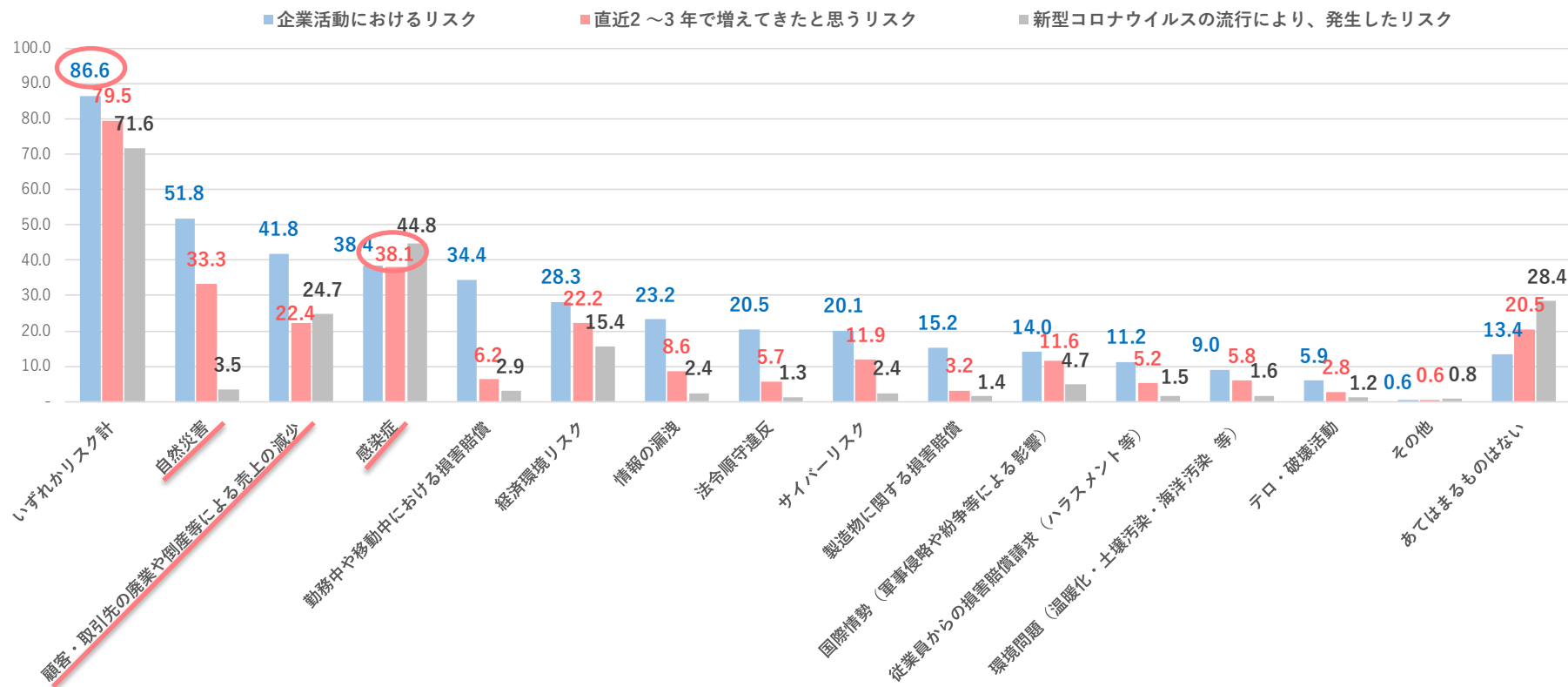
3. 調査結果詳細

3. 調査結果 (1) 企業を取り巻くリスク_認知状況

- 事業活動を行っていく上で考えられるリスクとして、9割近く（86.6%）の企業が何らかのリスクを認識している。
- 中でも「自然災害」「取引先の廃業や倒産等による売上の減少」「感染症」が多く挙げられた。
- 直近2～3年で増えたリスク意識としては、「感染症」が最も高い。

Q1. お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。その中で、新型コロナウイルス流行により、リスク（危険）と感じるようになったことをすべてお知らせください。

※回答対象：全体（n=1,031）

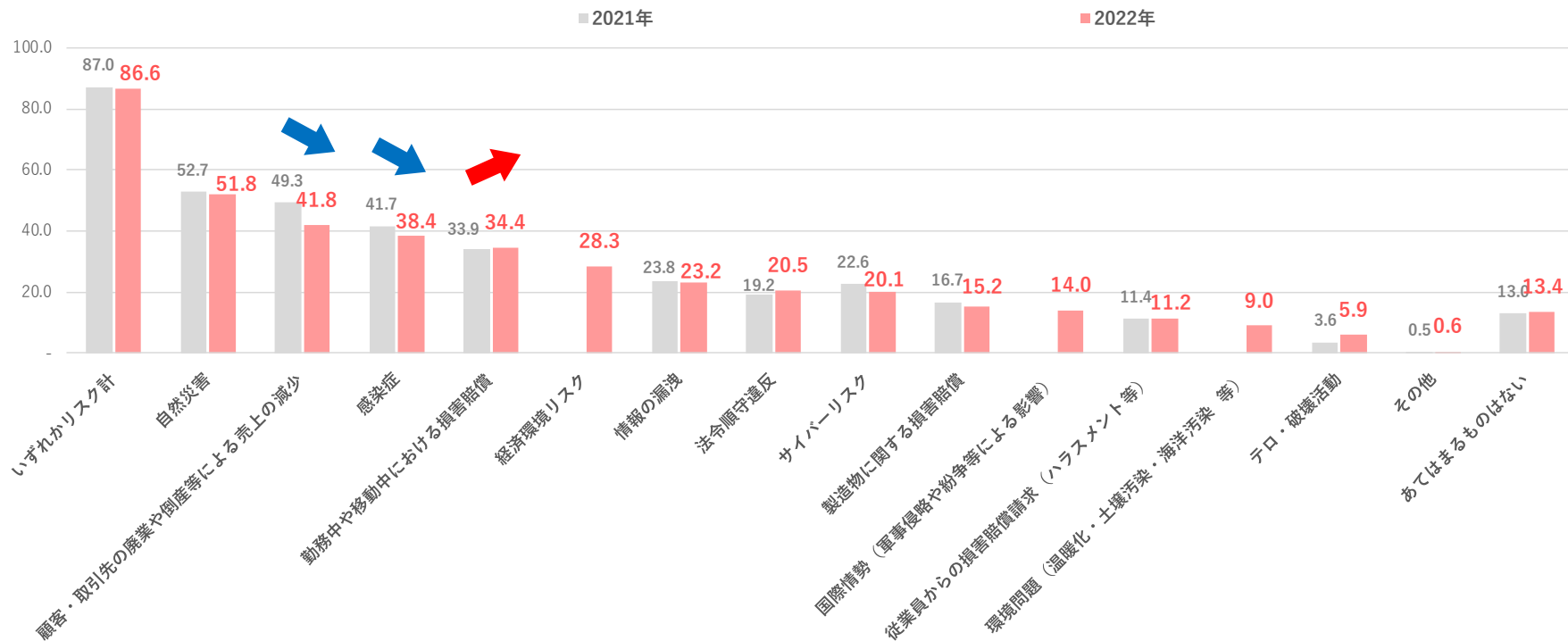


3. 調査結果 (1) 企業を取り巻くリスク_認知状況 時系列比較

- 2021年調査と比較すると、「勤務中や移動中における損害賠償」がやや増加。
- 一方、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」「感染症」のリスク意識は低下している。

Q1. お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。その中で、新型コロナウイルス流行により、リスク（危険）と感じるようになったことをすべてお知らせください。

※回答対象：全体（n=1,031）

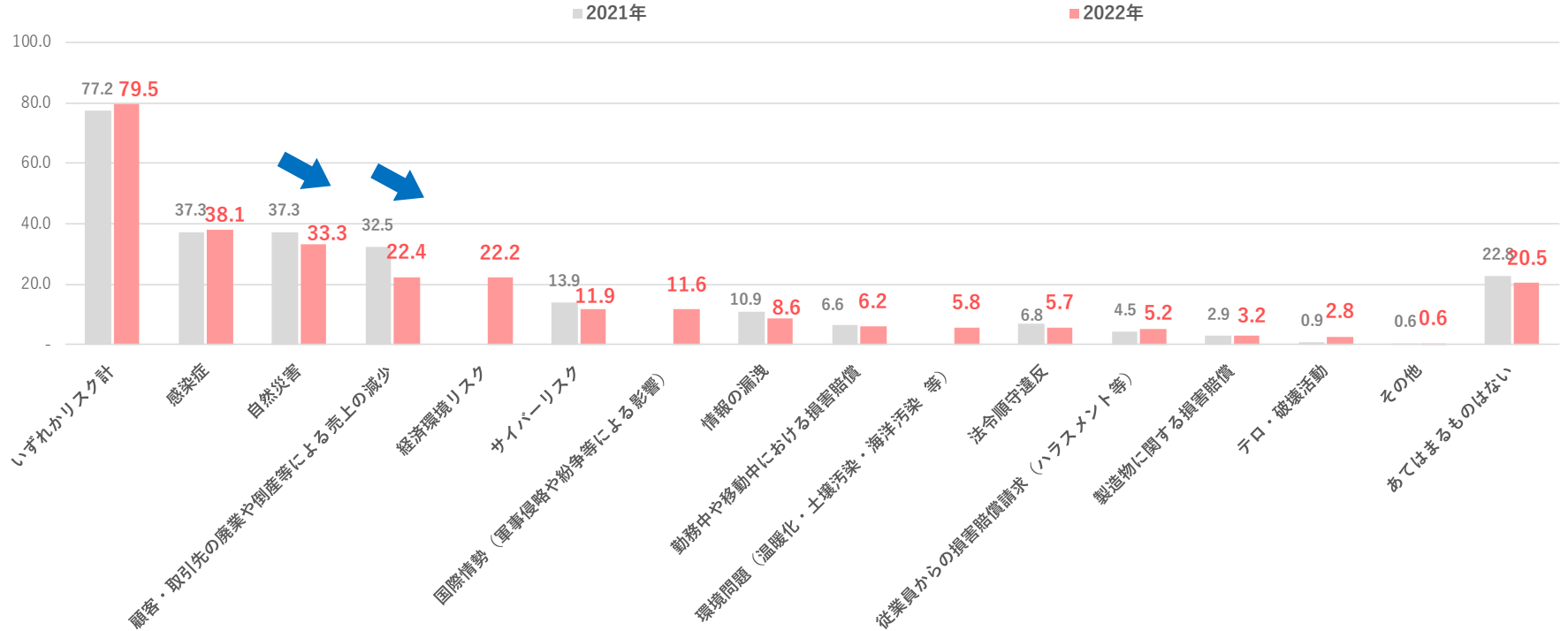


3. 調査結果 (1) 企業を取り巻くリスク_直近2~3年で増えてきたリスク 時系列比較

- 2021年調査と比較すると、「自然災害」や「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」が低下している。

Q1. お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。その中で、新型コロナウイルス流行により、リスク（危険）と感じるようになったことをすべてお知らせください。

※回答対象：全体（n=1,031）

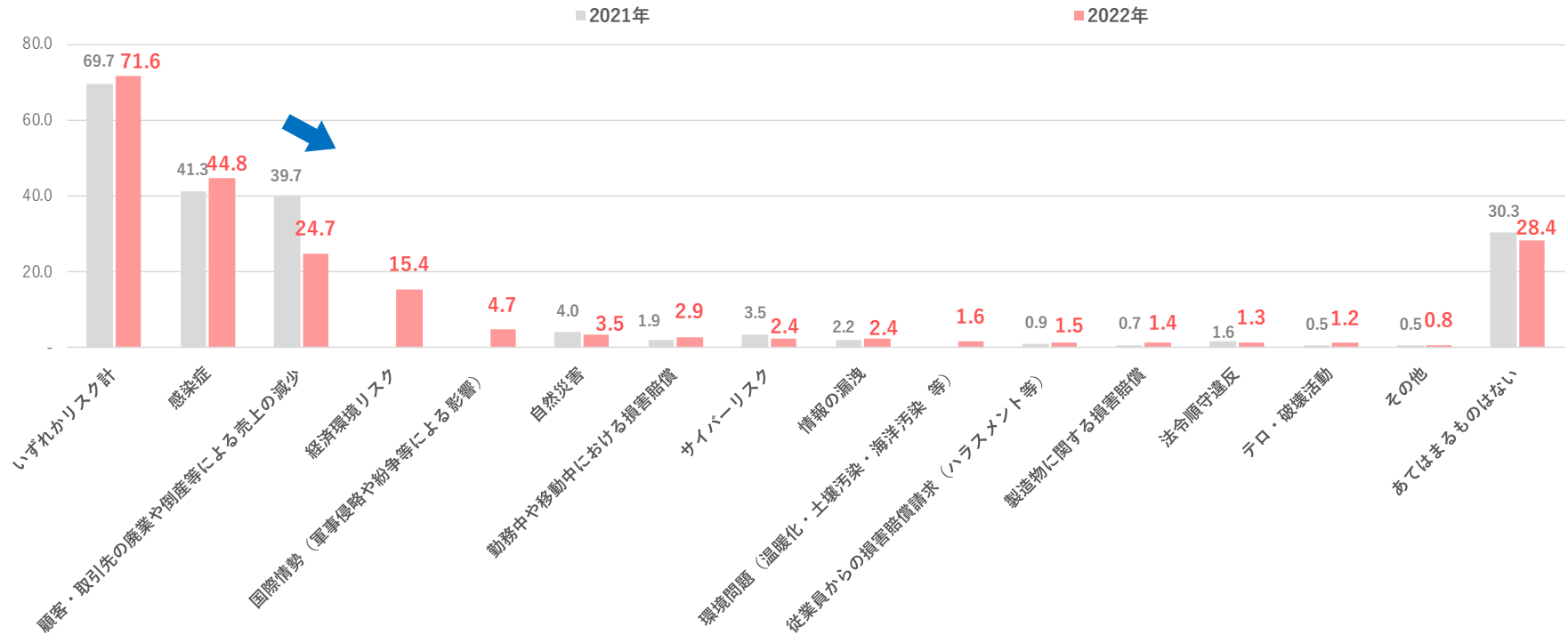


3. 調査結果 (1) 企業を取り巻くリスク_新型コロナウイルスの流行により発生したリスク 時系列比較

- 2021年調査と比較すると、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」が低下している。

Q1. お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。その中で、新型コロナウイルス流行により、リスク（危険）と感じるようになったことをすべてお知らせください。

※回答対象：全体（n=1,031）



3. 調査結果 (2) 企業を取り巻くリスク_深刻度

- 何かしらのリスクを感じている企業のおよそ8割が、リスクを深刻に受け止めている。（※深刻である計：79.1%）
- リスク別で見ると、「経済環境リスク」の深刻度が最も高い。以下、「感染症」「顧客・取引先の廃業による売上の減少」「国際情勢」が続く。
- 「環境問題」をリスクと認識している企業では深刻度が59.1%となっている。

Q2. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度深刻な問題ととらえていますか。

※回答対象：いずれかリスクあり（n=893）

		n	■ とても深刻である	■ やや深刻である	□ どちらともいえない	□ あまり深刻ではない	■ 全く深刻ではない	(%)	深刻である計
	全体	893	39.0	40.1	16.0	4.30	7	79.1	
リ ス ク	経済環境リスク	292	38.0	50.7	9.2	2.1	88.7		
	感染症	396	28.5	47.5	20.7	3.00	3	76.0	
	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	431	31.6	41.8	20.2	5.6	0.9	73.3	
	国際情勢（軍事侵略や紛争等による影響）	144	22.9	50.0	20.1	6.9	72.9		
	自然災害	534	18.7	42.5	31.8	6.2	0.7	61.2	
	情報の漏洩	239	18.8	41.0	30.5	9.2	0.4	59.8	
	環境問題（温暖化・土壌汚染・海洋汚染等）	93	23.7	35.5	25.8	14.0	1.1	59.1	
	サイバーリスク	207	17.4	41.5	34.8	6.3	58.9		
	テロ・破壊活動	61	13.1	36.1	39.3	8.2	3.3	49.2	
	法令順守違反	211	11.8	34.1	39.8	10.9	3.3	46.0	
	製造物に関する損害賠償	157	14.6	29.3	42.7	12.7	0.6	43.9	
	勤務中や移動中における損害賠償	355	9.6	31.3	44.5	13.8	0.8	40.8	
	従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	115	11.3	27.8	43.5	15.7	1.7	39.1	
	その他	6	83.3	16.7	100.0				

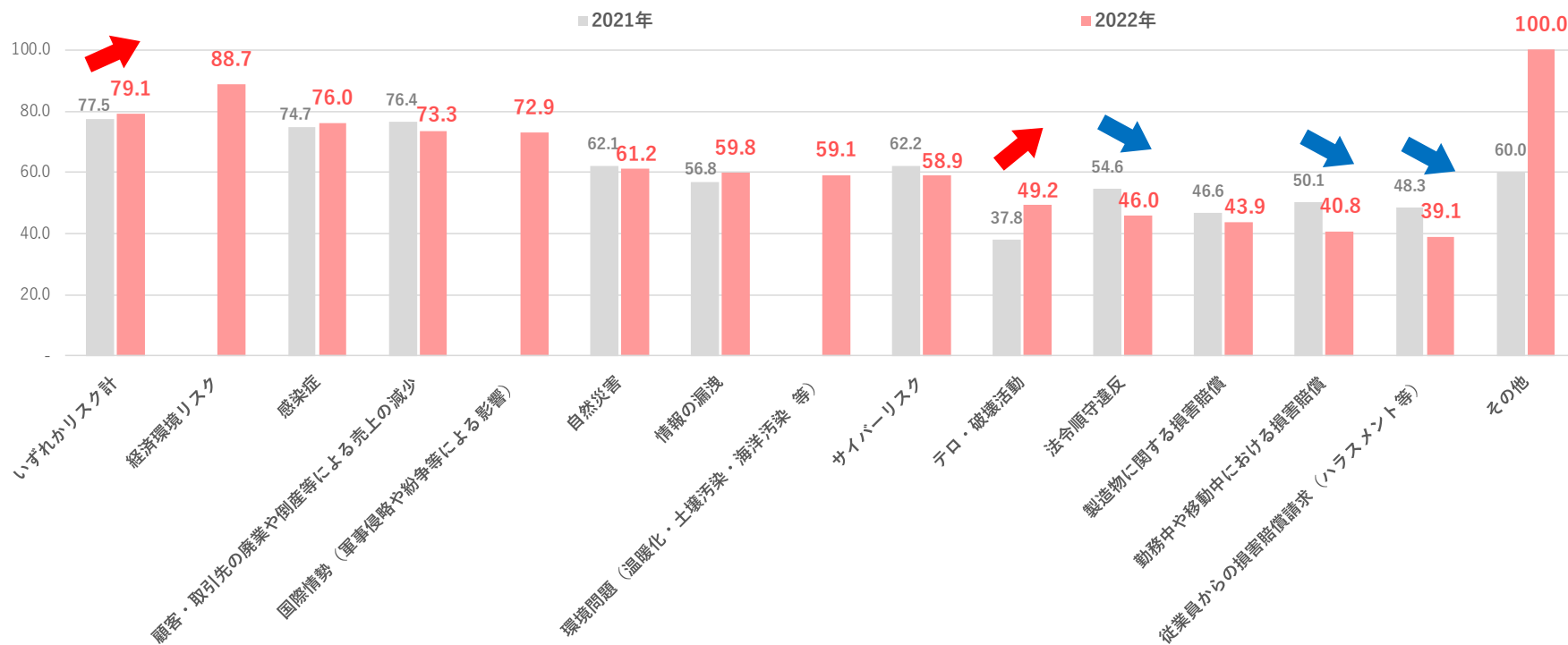
※深刻である計のポイントで降順

3. 調査結果 (2) 企業を取り巻くリスク_深刻度 時系列比較(TOP2BOX)

- 2021年調査と比較すると、リスク全体の深刻度は77.5%→79.1%でほぼ横ばい。
- リスク別で見ると、「テロ・破壊活動」の深刻度が10pt以上増加。「法令順守違反」「従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）」「勤務中や移動中における損害賠償」が10pt程度低下している。

Q2. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度深刻な問題とらえていますか。

※回答対象：いずれかリスクあり (n=893)



3. 調査結果 (3)企業を取り巻くリスク_各リスクの被害額の想定

- 何らかのリスクを想定している企業の想定被害額の中央値は471万円。
「100万円未満」が19.9%と最も高く、次いで「500～1000万円未満」「300～500万円未満」が高くなっている。
- リスク別で見ると、「自然災害」「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」「テロ・破壊活動」「製造物に関する損害賠償」は、中央値が260万円以上と高い。

Q3. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度の被害額が発生するとお考えですか。おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象：いずれかリスクあり (n=893)

		(%)										
	n	100万円 未満	100万円 ～200万 円未満	200万円 ～300万 円未満	300万円 ～500万 円未満	500万円 ～1000万 円未満	1000万円 ～2000万 円未満	2000万円 ～3000万 円未満	3000万円 ～5000万 円未満	5000万円 ～1億円 未満	1億円以 上	中央値 (万円)
全体	893	19.9	10.9	9.1	11.9	15.0	8.5	5.7	5.7	4.8	8.5	471
自然災害	534	20.8	11.8	9.6	11.8	13.9	8.8	6.0	5.1	4.9	7.5	433
環境問題（温暖化・土壌汚染・海洋汚染等）	93	49.5	9.7	9.7	11.8	7.5	5.4	-	1.1	-	5.4	106
国際情勢（軍事侵略や紛争等による影響）	144	33.3	13.9	9.7	9.7	11.1	8.3	4.9	0.7	3.5	4.9	229
法令順守違反	211	42.7	13.7	6.6	10.4	12.8	7.6	1.4	1.4	0.5	2.8	153
サイバーリスク	207	34.3	17.9	6.3	13.5	7.7	5.3	2.4	2.4	3.4	6.8	188
テロ・破壊活動	61	31.1	9.8	13.1	8.2	16.4	4.9	1.6	1.6	1.6	11.5	269
経済環境リスク	292	27.1	17.1	10.6	13.7	14.0	5.5	4.5	3.1	1.7	2.7	255
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	431	22.7	13.9	11.4	13.2	17.6	7.0	4.9	3.0	2.6	3.7	330
情報の漏洩	239	38.1	10.0	11.7	9.2	11.7	5.4	6.3	1.7	1.3	4.6	216
製造物に関する損害賠償	157	28.7	15.3	8.9	7.6	15.3	8.3	0.6	5.1	3.2	7.0	268
従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	115	39.1	11.3	11.3	16.5	10.4	4.3	3.5	1.7	1.7	-	196
勤務中や移動中における損害賠償	355	42.3	11.8	12.7	9.3	13.0	3.4	1.1	1.4	2.3	2.8	165
感染症	396	47.7	14.6	10.9	9.3	9.3	2.8	1.5	1.0	1.0	1.8	116
その他	6	-	33.3	-	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	400

■ : 1位、■ : 2位、■ : 3位

3. 調査結果 (4)企業を取り巻くリスク 経営課題としての関心度

- 何かしらのリスクを感じている企業のおよそ9割が、経営課題として関心があると回答。（※関心がある計:87.5%）
- リスク別で見ると、「経済環境リスク」のへの関心度が最も高く、以下、「国際情勢」「顧客・取引先の廃業による売上の減少」「サイバーリスク」「感染症」「情報の漏洩」と続く。
- 「環境問題」については関心度が78.5%と、上記に次いで高くなっている。

Q4. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度経営課題として関心をお持ちですか。

※回答対象：いずれかリスクあり（n=893）

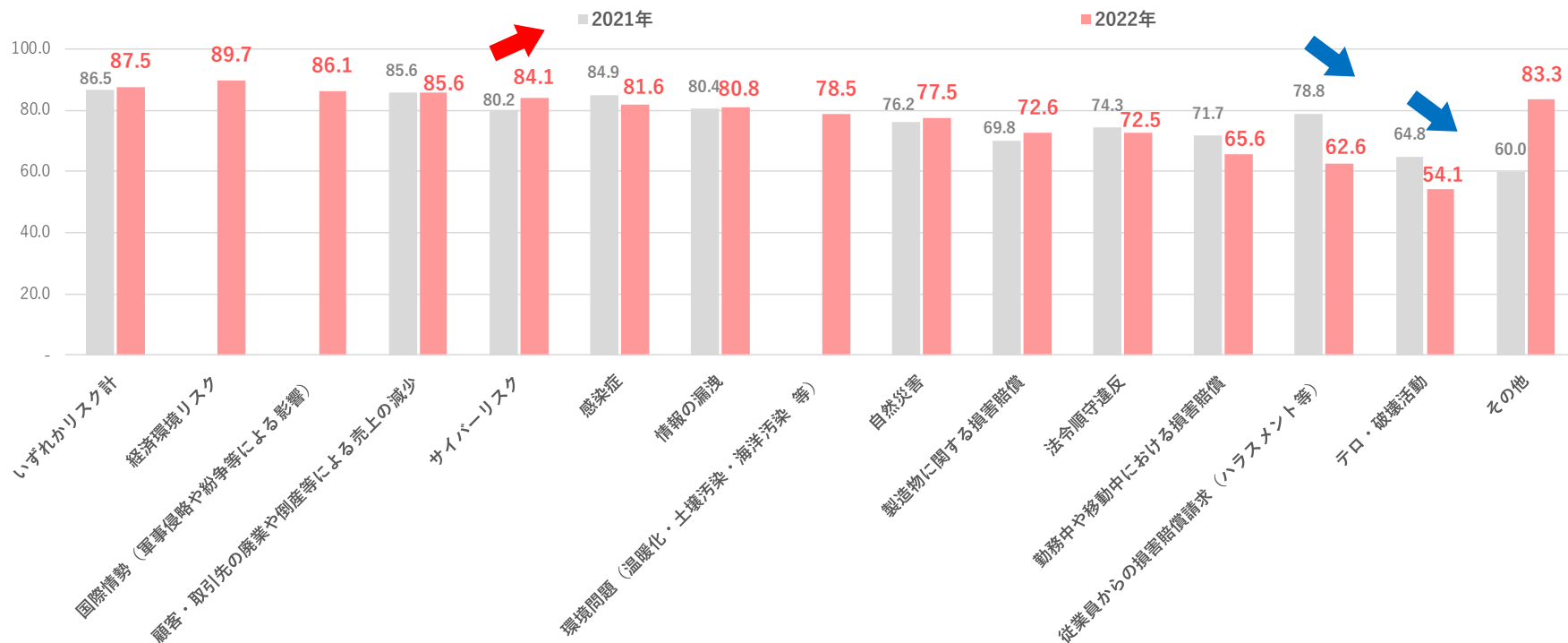
	n	関心度					関心がある計 (%)
		■とても関心がある	■やや関心がある	□どちらともいえない	□あまり関心がない	■全く関心がない	
全体	893	45.9	41.5	10.9	1.3	0.3	87.5
経済環境リスク	292	44.9	44.9	9.2	1.0	0.0	89.7
国際情勢（軍事侵略や紛争等による影響）	144	34.7	51.4	13.2	0.7	0.0	86.1
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	431	40.1	45.5	11.6	2.6	0.2	85.6
サイバーリスク	207	29.0	55.1	15.0	0.5	0.5	84.1
感染症	396	35.1	46.5	14.6	3.0	0.8	81.6
情報の漏洩	239	32.6	48.1	17.6	1.7	0.0	80.8
環境問題（温暖化・土壌汚染・海洋汚染等）	93	32.3	46.2	18.3	3.2	0.0	78.5
自然災害	534	27.7	49.8	18.9	2.8	0.7	77.5
製造物に関する損害賠償	157	25.5	47.1	22.3	4.5	0.6	72.6
法令順守違反	211	26.5	46.0	23.2	3.3	0.9	72.5
勤務中や移動中における損害賠償	355	15.5	50.1	27.6	5.6	1.1	65.6
従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	115	23.5	39.1	26.1	9.6	1.7	62.6
テロ・破壊活動	61	21.3	32.8	37.7	6.6	1.6	54.1
その他	6	83.3		16.7			83.3

3. 調査結果 (4)企業を取り巻くリスク 経営課題としての関心度 時系列比較

- 2021年調査と比較すると、「サイバーリスク」は関心度が+3.9ptと微増。
- 「テロ・破壊活動」「従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）」は、10pt以上低下している。

Q4. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度経営課題として関心をお持ちですか。

※回答対象：いずれかリスクあり (n=893)



3. 調査結果 (5)企業を取り巻くリスク_対策状況 リスク別対策状況

- リスクへの対策として「損害保険への加入」が最も高く、54.3%。次いで「貯蓄」「補助金等の活用」が高い。
- 「損害保険への加入」率が高いリスクは、「勤務中や移動中における損害賠償」（62.8%）、「製造物に関する損害賠償」（61.1%）、「自然災害」（56.4%）がトップ3。
- その他のリスクについては「損害保険への加入」率が高くても2割台と、保険加入が定着していない様子である。

Q5. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象：いずれかリスクあり（n=893）

	n	損害保険への加入	貯蓄	補助金等の活用	共済への加入	保険以外の金融商品	BCP／事業継続力強化計画の申請／認定取得	その他	特に対策／対処をしていない
全体	893	54.3	22.1	20.5	15.9	7.3	6.8	4.3	27.5
自然災害	534	56.4	12.9	5.6	11.8	3.6	3.4	0.4	36.7
環境問題（温暖化・土壌汚染・海洋汚染等）	93	23.7	14.0	9.7	7.5	8.6	9.7	-	57.0
国際情勢（軍事侵略や紛争等による影響）	144	8.3	19.4	9.0	7.6	6.3	4.9	0.7	68.1
法令順守違反	211	19.4	7.1	5.2	7.1	3.8	6.2	1.4	64.5
サイバーリスク	207	23.7	8.2	7.2	2.4	5.8	4.3	6.8	57.5
テロ・破壊活動	61	16.4	16.4	4.9	1.6	4.9	4.9	1.6	62.3
経済環境リスク	292	6.8	26.0	17.1	3.1	3.8	4.1	1.0	57.2
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	431	10.7	20.6	14.2	6.3	4.6	3.7	1.4	55.5
情報の漏洩	239	23.8	9.6	5.0	5.4	2.9	5.9	3.8	57.7
製造物に関する損害賠償	157	61.1	7.6	6.4	8.3	1.3	4.5	-	25.5
従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	115	24.3	13.9	3.5	6.1	7.0	4.3	-	62.6
勤務中や移動中における損害賠償	355	62.8	8.2	5.1	14.1	2.8	2.0	0.8	25.6
感染症	396	17.4	9.1	18.4	8.1	2.0	3.8	3.3	55.3
その他	6	16.7	-	-	-	-	-	66.7	33.3

■：1位、■：2位、■：3位

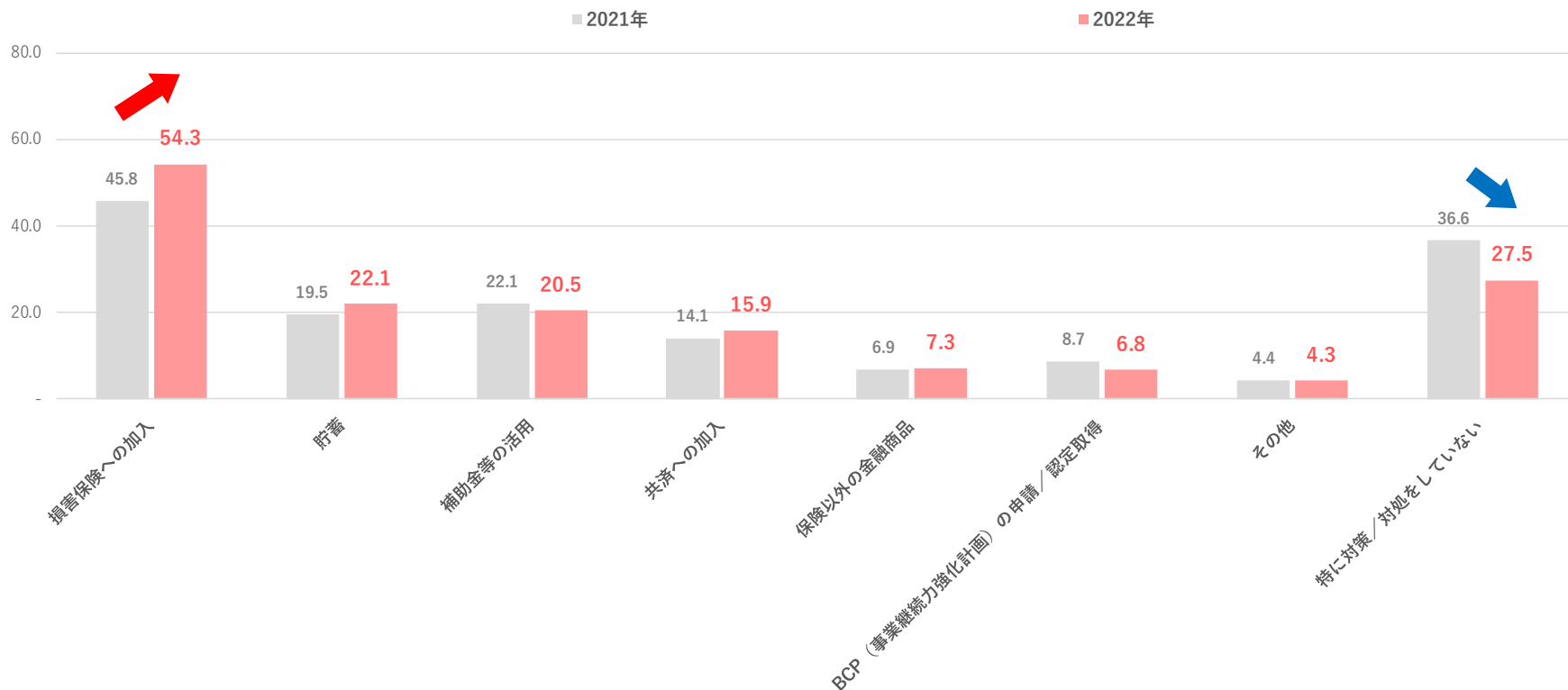
※全体のポイントで降順

3. 調査結果 (5)企業を取り巻くリスク_対策状況 各リスクへの損害保険加入状況を時系列比較

- 2021年調査と比較すると、何らかのリスクを認識している人の損害保険加入率は45.8%→54.3%で8.5pt上昇。
- 「特に対策/対処をしていない」は36.6%→27.5%と9.1pt低下した。

Q5. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策/対処をしていますか。

※回答対象：いずれかリスクあり (n=893)

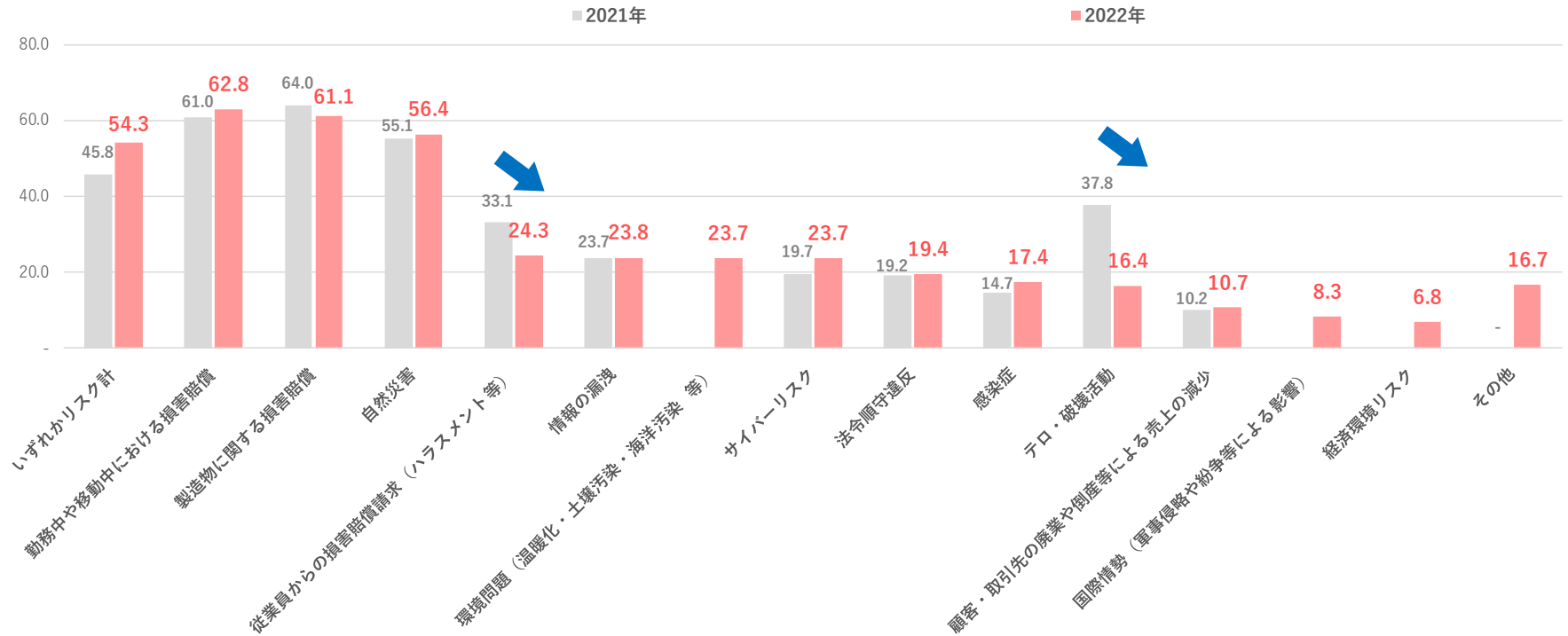


3. 調査結果 (5)企業を取り巻く_リスク対策状況 損害保険加入率 時系列比較

- リスク別で見ると「テロ・破壊活動」「従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）」は、10pt以上低下している。

Q5. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象：いずれかリスクあり (n=893)



3. 調査結果 (6)企業を取り巻くリスク_各リスクへの対応時期

- リスクを感じてから対策をするまでの対応期間は、「リスクを感じてすぐ」との回答が3割を占める。
- 「リスクを感じてすぐ」の回答率は、「テロ・破壊活動」「サイバーリスク」「感染症」がトップ3。
- 一方、「自然災害」「製造物に関する損害賠償」「勤務中や移動中における損害賠償」は対応までの期間が長い。

Q6. お勤めの企業をとりまく以下のリスク（危険）に関して、何らかの対策／対処をしているとのことですが、リスク（危険）を感じてから、どれくらいの期間で対策／対処をされましたか。

※回答対象：各リスクへ対策・対処をしている（n=647）

	n	■リスクを感じてすぐ	■1か月以内	■半年以内	□1年以内	□3年以内	□5年以内	□10年以内	■10年より前	■リスクを感じる前	■わからない／覚えていない(%)
全体	647	30.1		7.1	10.5	8.3	7.6	4.6 2.3 7.1	14.7	7.6	
自然災害	367	24.0	2.5 7.6	8.4	5.2	5.4 4.1	13.1	19.9	9.8		
環境問題（温暖化・土壌汚染・海洋汚染等）	40	27.5	5.0	17.5	12.5	2.5 10.0	15.0	10.0			
国際情勢（軍事侵略や紛争等による影響）	46	19.6	8.7	10.9	15.2	6.5 4.3 6.5	19.6	8.7			
法令順守違反	75	24.0	6.7	10.7	9.3	5.3 8.0 1.3 13.3	16.0	5.3			
サイバーリスク	88	34.1	4.5 4.5	11.4	6.8 5.7 8.0	9.1	14.8	1.1			
テロ・破壊活動	23	34.8	8.7	8.7	13.0	8.7 8.7	13.0	4.3			
経済環境リスク	125	27.2	8.0	18.4	8.8	11.2 3.2 0.8 4.0	10.4	8.0			
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	192	21.4	7.3	12.5	8.9	13.5	5.7 2.6 6.8	13.0	8.3		
情報の漏洩	101	25.7	5.9	11.9	9.9	6.9 4.0 7.9	8.9	15.8	3.0		
製造物に関する損害賠償	117	16.2	2.6 6.8	5.1 5.1	7.7 4.3	18.8	23.1	10.3			
従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	43	14.0	16.3	18.6	4.7 9.3 2.3 9.3	23.3	2.3				
勤務中や移動中における損害賠償	264	20.1	6.1 5.7	5.3 2.3 6.1 3.4	15.9	23.9	11.4				
感染症	177	33.9	13.0	14.7	7.3	16.4	2.8 1.7 6.8 3.4				
その他	4	25.0	50.0	25.0							

3. 調査結果 (7)企業を取り巻くリスク_非対策理由

- リスクを感じていながら対策をしていない理由は、全体では「対策をする費用に余裕がないため」(36.2%)、「具体的な対策方法がわからないため」(31.4%)、「リスクによって生じる影響・損失が分からないため」(24.6%)がトップ3。
- 「環境問題」は「リスクによって生じる影響・損失が分からないため」が32.1%と高い。

Q7. お勤めの企業をとりまくリスク(危険)に関して、リスク(危険)を感じていながら特に対策/対処をしていない理由をお知らせください。

※以下に挙げるリスク(危険)について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象:各リスクへ対策・対処をしていない(n=574)

	n	対策をする費用に余裕がないため	具体的な対策方法がわからないため(相談先がわからない)	リスクによって生じる影響・損失が分からないため	リスクが発生する可能性は低いと考えているため	他に優先順位の高い経営課題があるため	社内や周囲に専門の人材がないため	対策をする人手に余裕がないため	対策をする時間に余裕がないため	対策の必要性について社内の理解が得られず、予算を獲得できないため	その他	特に理由はない
全体	574	36.2	31.4	24.6	22.3	14.8	12.4	12.2	11.5	4.7	2.3	17.4
自然災害	196	38.8	13.3	16.3	11.2	10.2	2.6	7.1	6.6	2.6	2.0	23.0
環境問題(温暖化・土壌汚染・海洋汚染等)	53	20.8	24.5	32.1	13.2	11.3	1.9	7.5	3.8	1.9	1.9	18.9
国際情勢(軍事侵略や紛争等による影響)	98	27.6	31.6	24.5	10.2	14.3	5.1	7.1	6.1	3.1	-	19.4
法令順守違反	136	17.6	19.9	20.6	14.0	11.0	11.0	8.8	5.9	1.5	2.9	23.5
サイバーリスク	119	28.6	20.2	20.2	10.9	12.6	15.1	9.2	10.9	2.5	0.8	16.0
テロ・破壊活動	38	21.1	21.1	21.1	10.5	10.5	-	5.3	5.3	2.6	-	23.7
経済環境リスク	167	32.9	32.9	21.0	3.0	7.8	4.8	8.4	8.4	1.8	1.2	16.8
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	239	29.3	28.0	13.0	11.3	10.9	2.1	7.5	7.9	2.1	1.7	19.2
情報の漏洩	138	25.4	18.8	18.1	17.4	9.4	13.0	10.9	4.3	3.6	2.2	20.3
製造物に関する損害賠償	40	32.5	20.0	22.5	17.5	2.5	20.0	15.0	10.0	2.5	-	20.0
従業員からの損害賠償請求(ハラスメント等)	72	19.4	15.3	20.8	22.2	6.9	12.5	8.3	11.1	9.7	6.9	15.3
勤務中や移動中における損害賠償	91	42.9	12.1	15.4	18.7	11.0	4.4	7.7	3.3	-	3.3	18.7
感染症	219	27.9	17.4	16.4	12.3	8.7	2.7	6.4	8.2	0.9	2.3	26.0
その他	2	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-

■ : 1位、■ : 2位、■ : 3位

※全体のポイントで降順

3. 調査結果 (7)企業を取り巻くリスク_非対策理由 時系列比較

- リスクの非対策理由としては、「対策をする費用に余裕がないため」「リスクによって生じる影響・損失が分からないため」のスコアが2021年調査と比較して特に高くなっている。

Q7. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、リスク（危険）を感じていながら特に対策／対処をしていない理由をお知らせください。

※以下に挙げるリスク（危険）について、それぞれあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象：各リスクへ対策・対処をしていない（n=574）

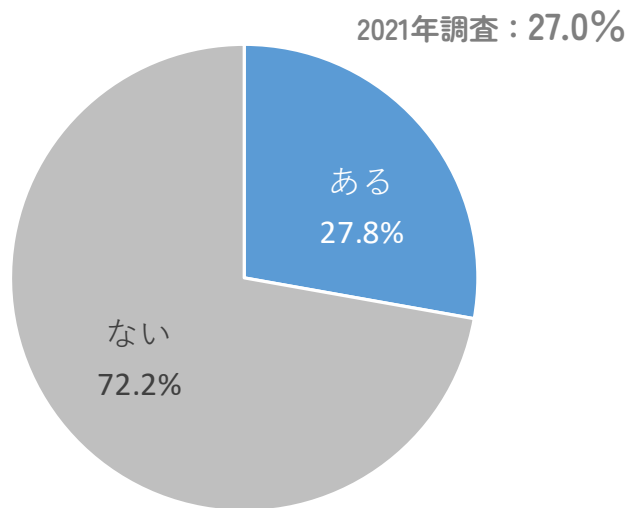


3. 調査結果 (8)企業を取り巻くリスク_被害の発生有無 (自社/他社)

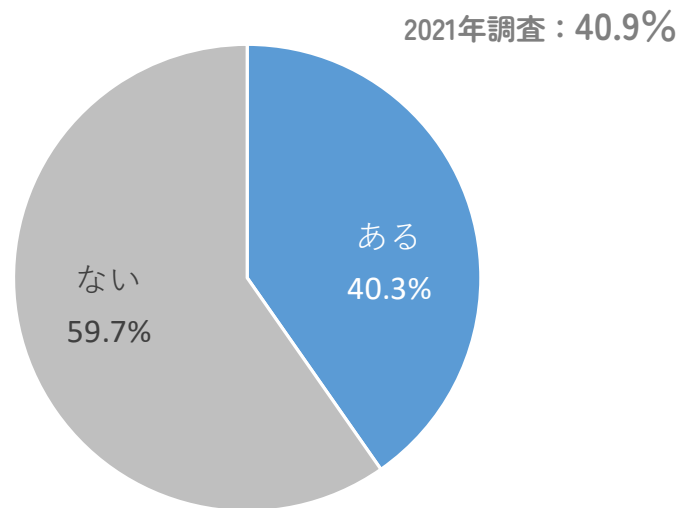
- 全体のおよそ3割 (27.8%) が、勤め先の企業が何らかのリスクにより実際に被害を受けたことがあると回答。
- また、全体の40.3%が、周囲で何らかの被害を受けたという話を見聞きしたことがあると回答。
- 2021年調査結果と同様、実際に被害を受けていなくてもリスクが身近に潜んでいる様子がうかがえる。

Q8. お勤めの企業では、何らかのリスク (危険) により、実際に被害を被ったことはありますか。また、周囲で何らかの被害があったという話を見聞きしたことはありますか。 ※
回答対象: 全体 (n=1,031)

お勤めの企業での被害を被ったことの有無



周囲で何らかの被害があったという話を見聞きしたことの有無

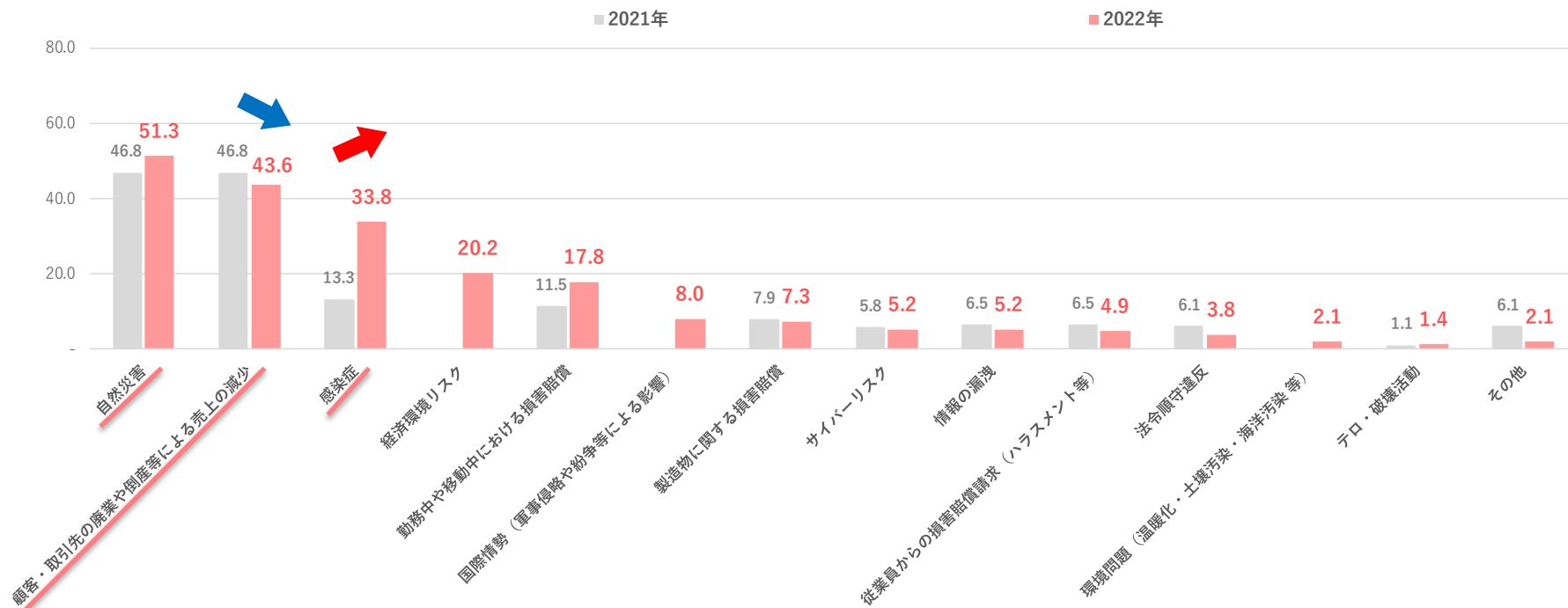


3. 調査結果 (9)企業を取り巻くリスク_被害の内容 時系列比較

- 被害を受けたリスクは「自然災害」が最多で51.3%。以下、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」(43.6%)、「感染症」(33.8%)、「経済環境リスク」(20.2%)、「勤務中や移動中における損害賠償」(17.8%)と続く。
- 2021年調査と比較すると「感染症」が20.5pt上昇。一方、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」は3.2pt低下した。

Q9. お勤めの企業では、具体的にどのようなリスク(危険)により、実際に被害を被りましたか。

※回答対象：リスクによる被害あり (n=287)



3. 調査結果 (10)企業を取り巻くリスク_具体的な被害内容

- 自然災害により、自社の建物や倉庫などに被害が出ている。
- 売上の減少リスクでは、取引先の倒産により、売掛金の回収ができない、仕入れができないなどの声が挙がっている。
- 感染症により、経済活動や企業活動がストップしてしまう。
- 国際情勢や経済情勢については、ロシアのウクライナ侵攻や円安による影響が大きいと考えられる。

Q10. お勤めの企業では、具体的にどのような被害を被りましたか。被害を被ったリスク（危険）について、それぞれお答えください。

※回答対象：リスクによる被害あり（n=287）

自然災害

- ・ 2011年の東日本大震災によるガラスや建物の被害
- ・ 地震による崩壊と原子力発電所の爆発による職場閉鎖で仕事ができなかった
- ・ 記録を保管していた倉庫が高潮被害に遭った
- ・ 局地的竜巻によるシャッター全倒壊、社屋屋根と壁損壊
- ・ 豪雨による自社機械（建設機械）の損失

顧客・取引先の廃業による売上の減少

- ・ 材料の仕入れ先が倒産し、仕入れができなくなった
- ・ 年間売り上げの3割に当たる物件のキャンセル
- ・ 取引先倒産による売掛金の回収不可
- ・ 倒産はしてないが、資金不足ということで、一方的に払ってもらえてない

感染症

- ・ 外出自粛、行動制限、人々の意識の変化で売上減少
- ・ 経済活動停止等による売上減少
- ・ 社員感染による生産性の低下に伴う減収
- ・ コロナによるお客様の来店回数の減少
- ・ 依頼されていた仕事がすべてキャンセルになったことによる減収

その他

- 【経済環境リスク】物価上昇、インフレによる経済活動の停滞
- 【国際情勢リスク】ロシアのウクライナ侵攻による物価上昇
- 【国際情勢リスク】円安による関係先の売上低下
- 【サイバーリスク】自社ECサイトよりクレジットカード情報が流出し補償に600万円以上かかった

3. 調査結果 (11)企業を取り巻くリスク_被害額

- 実際の被害額は、全体の3割弱が「100万円未満」と回答。中央値は250万円であるが、「1億円以上」と非常に高額なケースが3.5%存在する。
- 「製造物に関する損害賠償」については、「1億円以上」の比率が1割程度（9.5%）と高い。

Q11. お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象：リスクによる被害あり（n=287）

	n	100万円未満	100万円～200万円未満	200万円～300万円未満	300万円～500万円未満	500万円～1000万円未満	1000万円～2000万円未満	2000万円～3000万円未満	3000万円～5000万円未満	5000万円～1億円未満	1億円以上	わからない	中央値(万円)
全体	287	27.2	15.0	11.5	11.5	10.8	8.7	2.1	4.9	0.7	3.5	4.2	250
自然災害	118	33.9	16.1	14.4	9.3	9.3	5.1	0.8	1.7	0.8	2.5	5.9	182
環境問題（温暖化・土壌汚染・海洋汚染等）	6	33.3	16.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	16.7	150
国際情勢（軍事侵略や紛争等による影響）	23	30.4	-	-	13.0	21.7	8.7	4.3	4.3	-	4.3	13.0	500
法令順守違反	11	45.5	9.1	9.1	-	-	18.2	9.1	9.1	-	-	-	150
サイバーリスク	15	40.0	-	20.0	6.7	13.3	-	-	6.7	-	-	13.3	217
テロ・破壊活動	4	25.0	-	-	-	-	25.0	-	25.0	-	-	25.0	1,500
経済環境リスク	58	20.7	19.0	12.1	17.2	12.1	1.7	-	6.9	1.7	3.4	5.2	264
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	125	20.8	20.0	9.6	12.0	13.6	12.0	0.8	4.0	0.8	2.4	4.0	275
情報の漏洩	15	53.3	6.7	13.3	20.0	6.7	-	-	-	-	-	-	94
製造物に関する損害賠償	21	71.4	4.8	-	-	4.8	-	-	4.8	4.8	9.5	-	70
従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	14	50.0	21.4	-	14.3	-	-	7.1	-	-	-	7.1	93
勤務中や移動中における損害賠償	51	49.0	15.7	11.8	7.8	2.0	3.9	-	-	3.9	-	5.9	96
感染症	97	41.2	10.3	15.5	8.2	7.2	4.1	3.1	3.1	-	-	7.2	150
その他	6	50.0	16.7	-	16.7	-	-	-	16.7	-	-	-	100

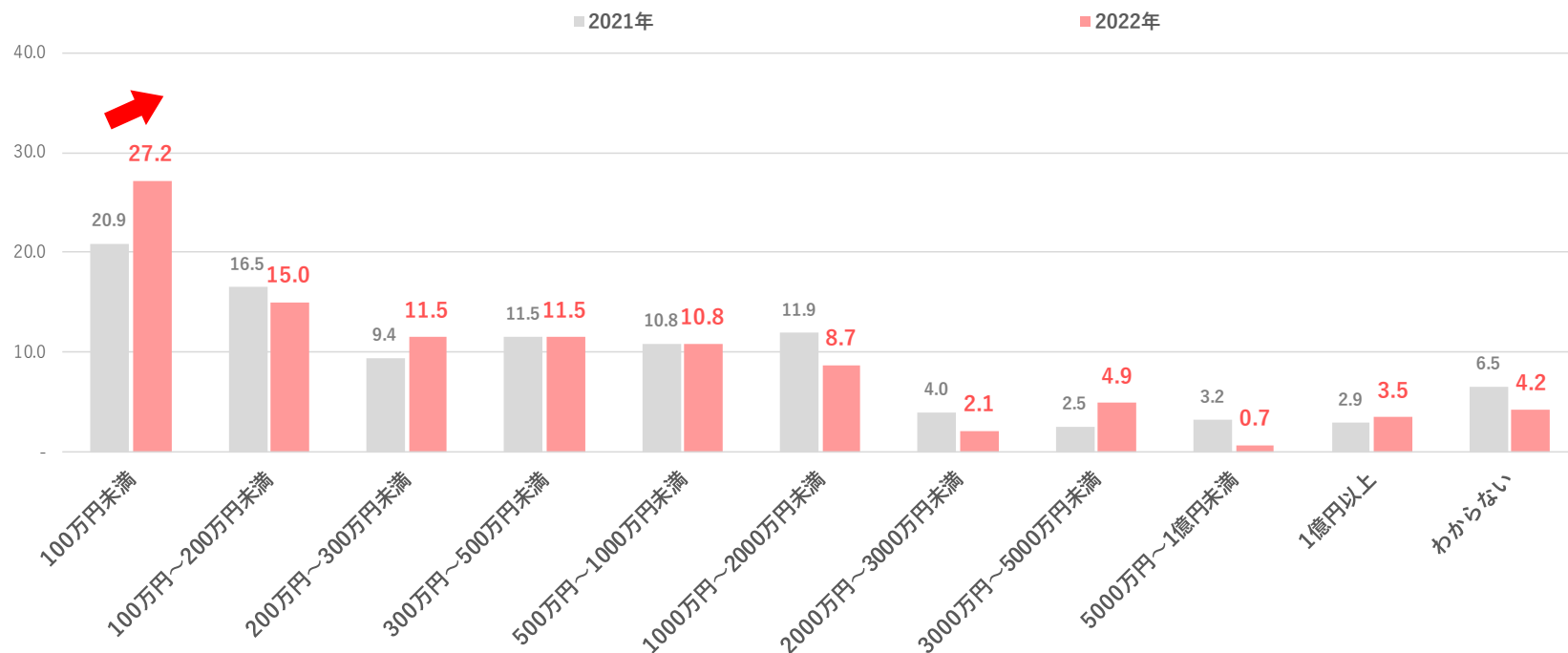
■：1位、■：2位、■：3位

3. 調査結果 (11)企業を取り巻くリスク_被害額 時系列比較

- 2021年調査と比較すると、「100万円未満」のスコアが6.3pt上昇している。

Q11. お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象：リスクによる被害あり（n=287）

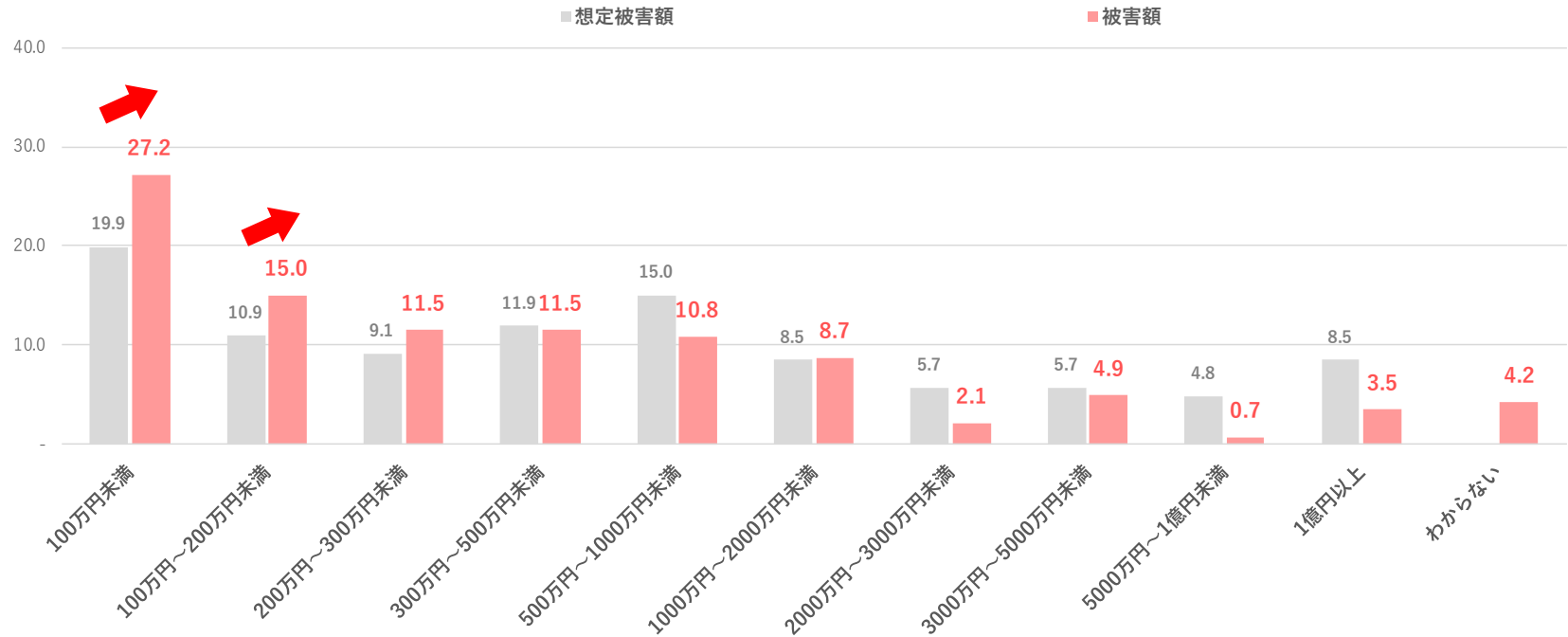


3. 調査結果 (11)企業を取り巻くリスク_被害額 3.想定被害額との比較①

- 想定被害額と実際の被害額のギャップを見ると、想定被害額よりも、実際の被害額の方が「100万円未満」「100万円～200万円未満」の比率が高くなっており、想定と実被害額にはギャップがあることが分かる。

Q11. お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象：リスクによる被害あり（n=287）

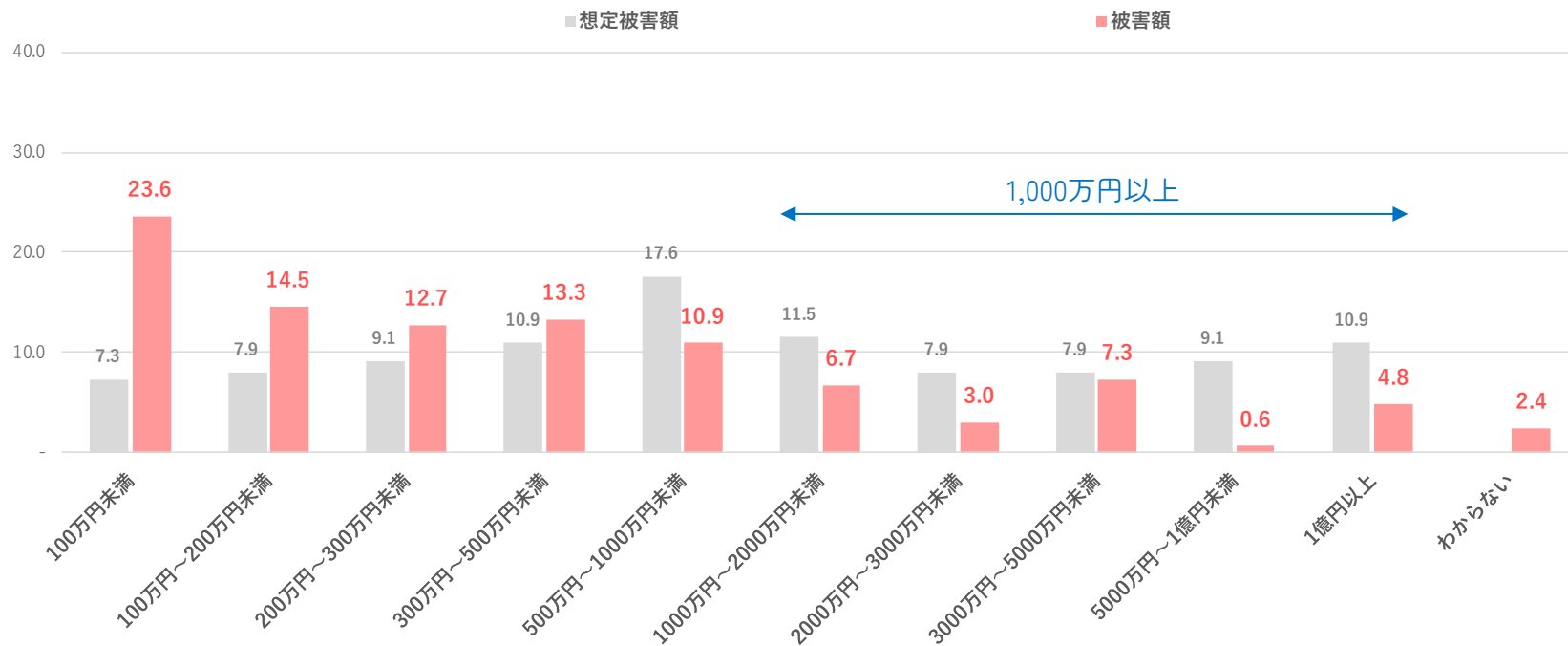


3. 調査結果 (11)企業を取り巻くリスク_被害額 3.想定被害額との比較②

- リスクへの対策として保険に加入している企業は、想定被害額が1000万円以上：47.3%、1億円以上：10.9%と高いが、実際の被害額は1000万円以上：22.4%、1億円以上：4.8%と、想定被害額と比較して半減している。

Q11. お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、その被害額はいくらくらいでしたか。おおよその金額で構いませんので、お知らせください。

※回答対象：リスクによる被害あり（n=287）



3. 調査結果 (12)企業を取り巻くリスク_被害に遭った際の考え

- 被害に遭った際の考えについては、「何かしらのリスクが発生するのはしょうがないと思う」(62.0%)が最多。以下、「被害がこんなにも大きくなるとは思っていなかった」(53.0%)、「リスクに対する備えが不足していたと思う」(49.1%)、「うちの会社では、まさか起こらないと思っていた」(41.4%)、「社内体制を整えられていなかった」(38.6%)と続く。

Q12. お勤めの企業では、何らかのリスク(危険)により、実際に被害を被ったとのことですが、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。

以下に挙げる項目について、当時のあなたのお考えに最も近いものをひとつだけお知らせください。

※回答対象：リスクによる被害あり (n=287)

	n	■とでも					あてはまる計 (%)	
		あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない		
被害に遭った企業の意識	何かしらのリスクが発生するのはしょうがないと思う	11.1	50.9		29.6	5.9	2.4	62.0
	被害がこんなにも大きくなるとは思っていなかった	19.9	33.1		31.0	10.8	5.2	53.0
	リスクに対する備えが不足していたと思う	15.0	34.1		37.6	8.0	5.2	49.1
	うちの会社では、まさか起こらないと思っていた	11.8	29.6		30.3	18.1	10.1	41.4
	社内体制を整えられていなかった(人員不足/知識がある人がいないなど)	13.9	24.7		39.0	9.8	12.5	38.6
	風評被害など、二次的な被害まで想定していなかった	10.5	26.1		38.3	10.5	14.6	36.6
	相談できる相手がいなかった	11.5	24.7		35.5	17.8	10.5	36.2
	現状の対策で十分だろうと思っていた	7.3	28.9		45.3	12.9	5.6	36.2
	社員教育/啓発/研修が不足していたと思う	10.8	24.4		36.9	14.3	13.6	35.2
	業務フローにもともと不安を感じていた	5.9	29.3		43.6	12.9	8.4	35.2
	リスク管理の責任者が定まっていなかった	10.5	20.6		32.4	19.9	16.7	31.1
	業績が順調だったので、リスクに目を向けていなかった	8.4	20.2		38.7	20.9	11.8	28.6
	うちの会社でまさか「バイテロ」が起こるとは思わなかった	11.8	12.9		33.1	7.7	34.5	24.7
	うちの会社の規模でまさかサイバー攻撃を受けると思わなかった	7.7	16.0		39.7	10.5	26.1	23.7
	うちの会社でまさかハラスメントが発生すると思わなかった	7.7	15.7		36.6	12.5	27.5	23.4

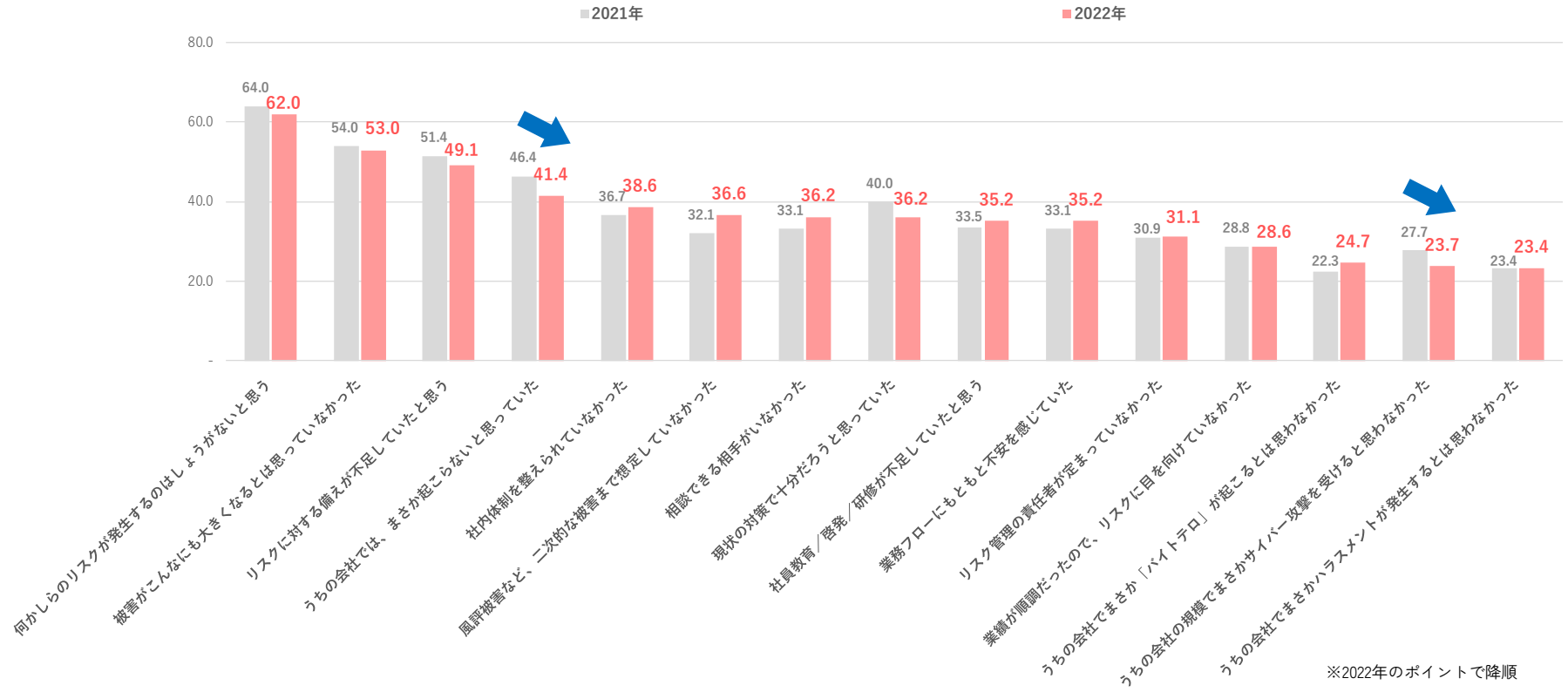
※あてはまる計のポイントで降順

3. 調査結果 (12)企業を取り巻くリスク_被害に遭った際の考え 時系列比較 (TOP2BOX)

- 2021年調査と比較すると、上位の項目はほぼ横ばい。
- 「うちの会社では、まさか起こらないと思っていた」や「うちの会社の規模でまさかサイバー攻撃を受けると思わなかった」が4pt以上スコアが低下している。

Q12. お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。
以下に挙げる項目について、当時のあなたのお考えに最も近いものをひとつだけお知らせください。

※回答対象：リスクによる被害あり (n=287)



※2022年のポイントで降順

3. 調査結果 (12)企業を取り巻くリスク_被害に遭った際の考え リスク別 (TOP2BOX)

- 「感染症」は「被害がこんなにも大きくなるとは思っていなかった」のスコアが高めである。

Q12. お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、被害に遭ったことについて、どのようにお考えでしたか。
以下に挙げる項目について、当時のあなたのお考えに最も近いものをひとつだけお知らせください。

※回答対象：リスクによる被害あり (n=287)

	n	何かしらのリスクが発生するの可能性があると思う	被害がこんなにも大きくなるとは思っていなかった	リスクに対する備えが不足していたと思う	うちの会社では、まさか起らないかと思っていた	社内体制を整えられていなかった(人員不足/知識がある人がいないなど)	風評被害など、二次的な被害まで想定していなかった	相談できる相手がなかった	社員教育/啓発/研修が不足していたと思う	業務フローにもと不安を感じていた	リスク管理の責任者が定まっていなかった	業績が順調だったので、リスクに目を向けていなかった	うちの会社でまさか「バイテロ」が起ると思わなかった	うちの会社の規模でまさかサイバー攻撃を受けると思わなかった	うちの会社でまさかハラスメントが発生すると思わなかった	現状の対策で十分だろうと思っていた
全体	287	62.0	53.0	49.1	41.5	38.7	36.6	36.2	35.2	35.2	31.0	28.6	24.7	23.7	23.3	36.2
自然災害	118	66.1	57.6	54.2	46.6	40.7	41.5	36.4	36.4	35.6	34.7	28.0	27.1	24.6	27.1	33.9
環境問題(温暖化・土壌汚染・海洋汚染等)	6	66.7	100.0	66.7	66.7	66.7	66.7	50.0	66.7	66.7	50.0	50.0	83.3	66.7	66.7	83.3
国際情勢(軍事侵略や紛争等による影響)	23	56.5	60.9	43.5	43.5	34.8	39.1	56.5	34.8	47.8	47.8	47.8	47.8	47.8	34.8	34.8
法令順守違反	11	54.5	63.6	63.6	63.6	63.6	63.6	54.5	63.6	63.6	54.5	45.5	36.4	45.5	27.3	63.6
サイバーリスク	15	60.0	60.0	53.3	66.7	53.3	66.7	53.3	46.7	60.0	46.7	26.7	40.0	66.7	53.3	26.7
テロ・破壊活動	4	50.0	50.0	75.0	75.0	75.0	50.0	100.0	25.0	75.0	50.0	75.0	75.0	75.0	50.0	50.0
経済環境リスク	58	58.6	55.2	51.7	41.4	41.4	41.4	39.7	31.0	36.2	27.6	34.5	22.4	29.3	27.6	31.0
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	125	66.4	48.0	50.4	37.6	36.8	32.8	39.2	36.0	30.4	29.6	28.8	23.2	23.2	21.6	35.2
情報の漏洩	15	66.7	80.0	80.0	60.0	66.7	66.7	60.0	73.3	66.7	53.3	40.0	60.0	46.7	53.3	53.3
製造物に関する損害賠償	21	76.2	52.4	47.6	38.1	71.4	52.4	52.4	66.7	47.6	47.6	19.0	47.6	42.9	38.1	57.1
従業員からの損害賠償請求(ハラスメント等)	14	64.3	71.4	50.0	78.6	71.4	57.1	64.3	57.1	78.6	64.3	64.3	64.3	57.1	71.4	78.6
勤務中や移動中における損害賠償	51	66.7	49.0	45.1	39.2	56.9	31.4	31.4	54.9	49.0	33.3	25.5	37.3	29.4	27.5	49.0
感染症	97	66.0	61.9	47.4	48.5	42.3	42.3	38.1	38.1	41.2	33.0	34.0	32.0	30.9	34.0	41.2
その他	6	66.7	33.3	33.3	33.3	16.7	-	16.7	33.3	-	-	16.7	16.7	-	33.3	16.7

■ : 1位、 ■ : 2位、 ■ : 3位

※全体のポイントで降順

3. 調査結果 (13)企業を取り巻くリスク_被害に遭った企業の意識

- 実際に被害に遭った企業のおよそ半数（47.7%）が「損害保険への加入」に対して肯定的な回答をしており、とっておくべき対策としては最も高い。以下、「貯蓄」「補助金等の活用」「共済への加入」と続く。
- 「自然災害」や「勤務中や移動中における損害賠償」「製造物に関する損害賠償」への対策としては、「損害保険への加入」をしておくべきとの回答率が高い。

Q13. お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、実際に被害に遭った際に、どのような対策をしておくべきだったと感じましたか。

※回答対象：リスクによる被害あり（n=287）

	n	損害保険への加入	貯蓄	補助金等の活用	共済への加入	BCP/事業継続力強化計画の申請/認定取得	保険以外の金融商品	その他	特になし
全体	287	47.7	29.3	24.7	19.5	8.0	8.0	3.5	23.3
自然災害	118	59.3	28.8	15.3	14.4	4.2	4.2	0.8	20.3
環境問題（温暖化・土壌汚染・海洋汚染等）	6	50.0	16.7	50.0	33.3	16.7	33.3	-	16.7
国際情勢（軍事侵略や紛争等による影響）	23	34.8	30.4	34.8	13.0	17.4	4.3	-	34.8
法令順守違反	11	36.4	18.2	18.2	27.3	27.3	18.2	9.1	27.3
サイバーリスク	15	33.3	20.0	33.3	20.0	26.7	20.0	-	20.0
テロ・破壊活動	4	75.0	50.0	50.0	50.0	25.0	50.0	-	-
経済環境リスク	58	19.0	37.9	24.1	12.1	10.3	3.4	3.4	32.8
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	125	22.4	32.0	20.0	13.6	4.0	8.0	2.4	36.0
情報の漏洩	15	60.0	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0
製造物に関する損害賠償	21	66.7	19.0	14.3	19.0	9.5	14.3	4.8	9.5
従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	14	35.7	21.4	28.6	50.0	21.4	35.7	-	21.4
勤務中や移動中における損害賠償	51	74.5	15.7	11.8	13.7	5.9	3.9	2.0	13.7
感染症	97	23.7	22.7	37.1	14.4	9.3	8.2	1.0	28.9
その他	6	50.0	16.7	-	-	-	-	-	33.3

■：1位、■：2位、■：3位

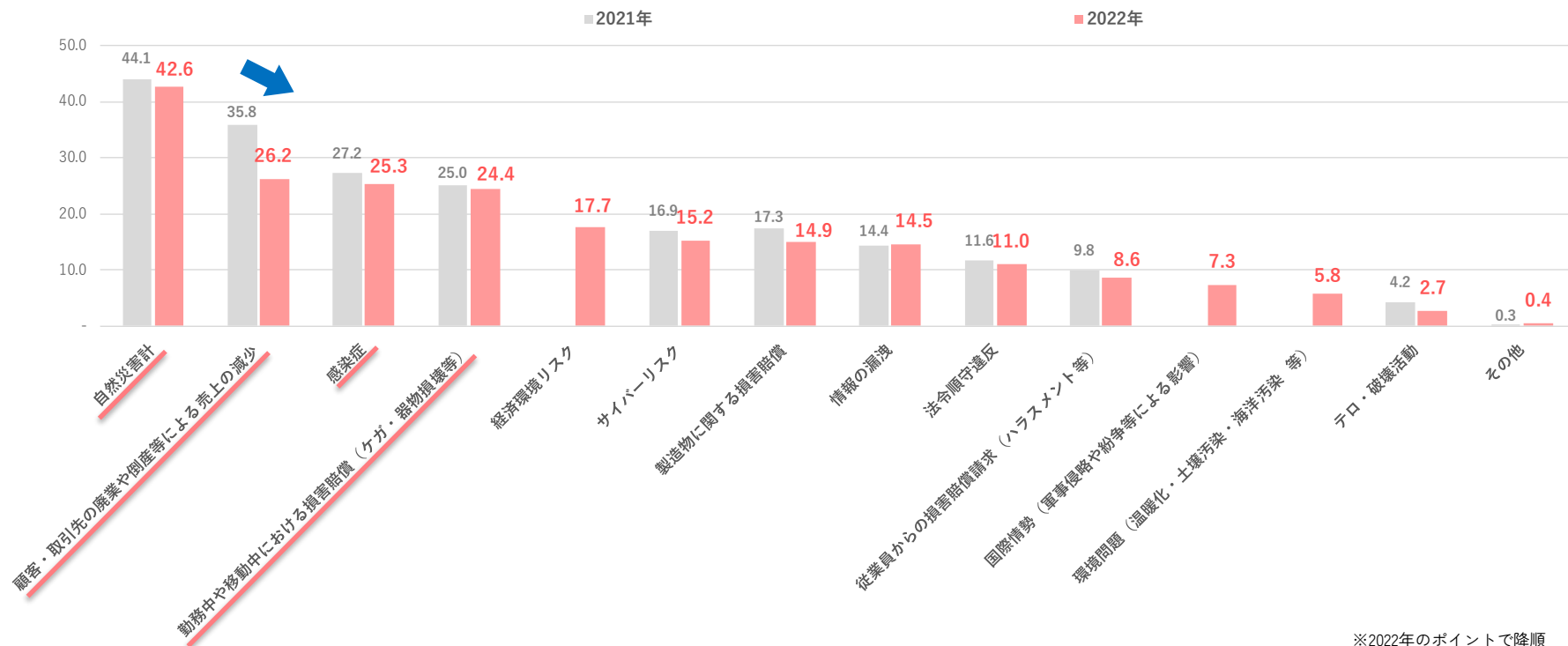
※全体のポイントで降順

3. 調査結果 (14)企業を取り巻くリスク_損害保険でカバーしたいリスク 時系列比較

- 損害保険でカバーしたいリスクは、「自然災害」が最も高く42.6%。以下、「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」(26.2%)、「感染症」(25.3%)、「勤務中や移動中における損害賠償」(24.4%)と続く。
- 2021年調査と比較すると「顧客・取引先の廃業による売上の減少」が10pt近く(9.6pt)低下している。

Q14. お勤めの企業では、今後企業向け/法人向け損害保険に加入して、どのようなリスク(危険)を回避・軽減できるとよいと思いますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象：全体 (n=1,031)



3. 調査結果 (15)企業向け損害保険_損害保険に対する意識

- 企業向け損害保険に対する意識としては、「近年リスクが増えていると思う」(64.2%)が最も高く、以下、「経営責任として、保険加入が必要だと思う」「保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める」「保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる」「補償の内容が複雑でわかりにくい」と続く。

Q15. 中小企業をとりまくリスク(危険)や企業向け/法人向け損害保険に対して、どのようなお考えをお持ちですか。以下に挙げる項目について、それぞれあてはまるものをひとつだけお知らせください。

※回答対象: 全体 (n=1,031)

		n	■ とてもあてはまる ■ ややあてはまる □ どちらともいえない □ あまりあてはまらない ■ 全くあてはまらない					あてはまる計 (%)
損害保険に対する意識	近年リスクが増えていると思う	1,031	20.9	43.4	29.5	4.7	1.6	64.2
	経営責任として、保険加入が必要だと思う	1,031	17.0	43.4	31.7	5.0	2.9	60.3
	保険に加入するのであれば、損金算入できるなど、減税効果を求める	1,031	17.4	41.4	34.9	3.9	2.4	58.8
	保険に加入していることで、安心して事業を行うことができる	1,031	11.3	46.0	34.1	5.9	2.6	57.3
	補償の内容が複雑でわかりにくい	1,031	15.2	40.5	34.1	7.1	3.0	55.8
	身近で被害を目の当たりにしないと、リスクの脅威や保険の必要性について実感がわかない	1,031	10.0	38.6	37.4	10.4	3.6	48.6
	保険に加入していることで、従業員に対して安心感を示すことができると思う	1,031	11.2	37.3	40.0	6.4	5.1	48.5
	自社で本当に必要な保険がどのようなものかわからない	1,031	12.0	36.4	37.1	10.8	3.7	48.4
	保険会社や保険代理店から情報提供してほしい	1,031	9.9	35.9	40.8	8.6	4.8	45.8
	保険に加入していることで、取引先に対して安心感を示すことができると思う	1,031	9.4	35.5	40.4	10.2	4.5	44.9
	保険に加入するお金をその他の支出にまわしたい	1,031	10.0	29.5	43.9	12.2	4.4	39.5
	発生するかわからないリスクに対して保険をかけるのがもったいない	1,031	8.2	29.9	41.2	14.5	6.2	38.1
	ひとつの保険会社にすべてをお任せしたい	1,031	8.9	26.5	48.1	12.4	4.1	35.4
	心配性なので、できる限り色々な保険に加入しておきたい	1,031	4.9	21.1	43.2	22.4	8.3	26.1

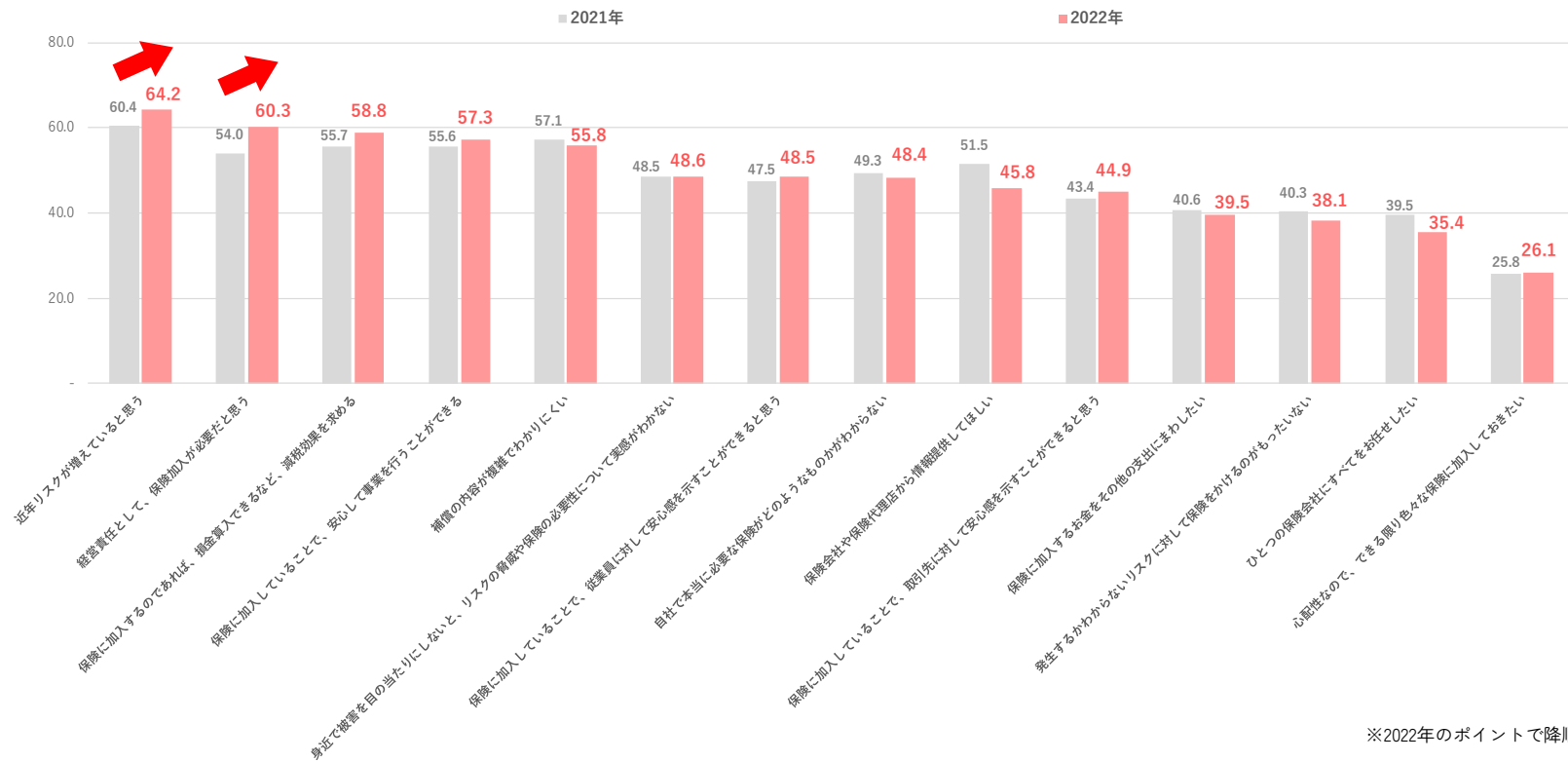
※あてはまる計のポイントで降順

3. 調査結果 (15)企業向け損害保険_損害保険に対する意識 時系列比較 (TOP2BOX)

- 2021年調査と比較すると、「近年リスクが増えていると思う」のスコアが60.4%→64.2%と3.8pt増加している。
- また、「経営責任として、保険加入が必要だと思う」のスコアが6.3pt増加している。

Q15. 中小企業をとりまくリスク（危険）や企業向け／法人向け損害保険に対して、どのようなお考えをお持ちですか。以下に挙げる項目について、それぞれあてはまるものをひとつだけお知らせください。

※回答対象：全体 (n=1,031)



3. 調査結果 (16)企業向け損害保険_認知状況

- 企業向けの損害保険の認知度は、「火災保険」が94.5%と最も高い。以下「傷害保険」(87.7%)、「地震危険補償特約(火災保険の特約)」(83.1%)、「休業補償保険」(75.4%)と続く。
- ただし、多くの保険では半数以上が「知らない」と回答。「詳しい内容まで知っている」は1割程度であった。

Q16. あなたは、企業向け/法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク(危険)に備える保険、それぞれについてお知らせください。
 ※回答対象: 全体 (n=1,031)

保険種別	n	■詳しい内容まで知っている □詳しい内容まで知らないが、聞いたことはある □知らない			認知計 (%)
		(%)	(%)	(%)	
火災保険	1,031	52.8	41.7	5.5	94.5
傷害保険	1,031	34.7	53.0	12.3	87.7
地震危険補償特約(火災保険の特約)	1,031	37.0	46.1	17.0	83.1
休業補償保険(企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など)	1,031	18.2	57.2	24.5	75.4
労働災害総合保険	1,031	18.5	47.4	34.0	65.9
生産物賠償責任保険	1,031	14.3	34.7	51.0	49.0
施設賠償責任保険	1,031	12.5	31.5	56.0	44.0
動産総合保険	1,031	11.7	32.1	56.2	43.8
サイバー保険	1,031	8.0	33.9	58.1	41.9
請負賠償責任保険	1,031	9.5	31.7	58.8	41.2
会社役員賠償責任保険(D&O保険)	1,031	10.5	30.4	59.2	40.9
取引信用保険	1,031	7.1	31.8	61.1	38.9
情報漏えい賠償責任保険	1,031	8.2	28.1	63.6	36.3
雇用慣行賠償責任保険・特約(EPL保険・特約)	1,031	7.5	26.3	66.2	33.8
環境汚染賠償責任保険	1,031	4.0	21.3	74.7	25.3

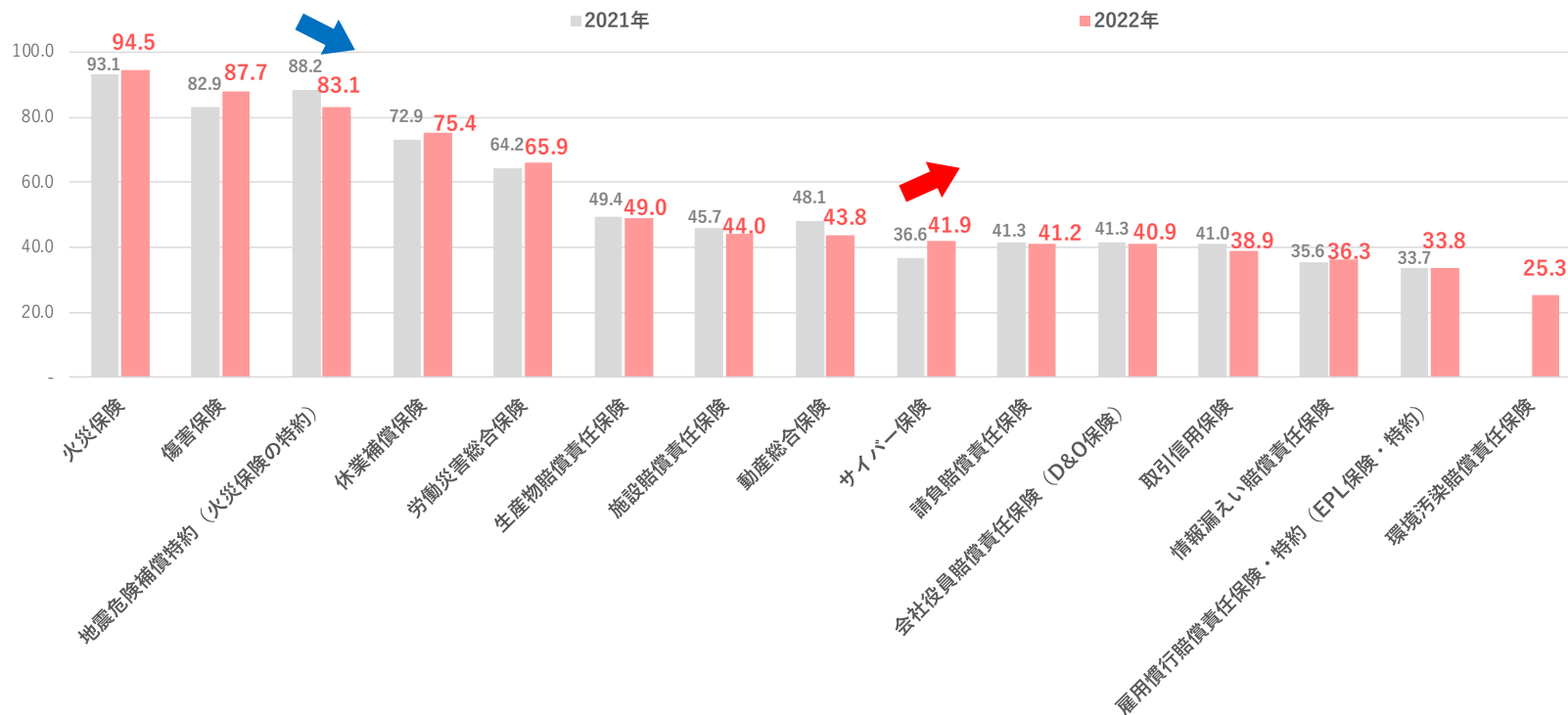
※認知計のポイントで降順

3. 調査結果 (16)企業向け損害保険_認知状況 時系列比較 (TOP2BOX)

- 2021年調査と比較すると、「地震危険補償特約（火災保険の特約）」が5.1pt低下。
- 一方で、「サイバー保険」が5.3pt上昇した。

Q16. あなたは、企業向け／法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象：全体（n=1,031）



3. 調査結果 (17)企業向け損害保険_関心度

- 企業向けの損害保険に対する関心度を聞くと、「火災保険」(61.7%)、「地震危険補償特約(火災保険の特約)」(54.4%)、「傷害保険」(50.4%)が半数を超えている。
- 認知度・内容理解度が高かった保険については関心度も高い様子が見られる。

Q17. お勤めの企業では、このようなリスク(危険)を回避することについて、経営課題としてどの程度関心がありますか。

※回答対象: 全体 (n=1,031)

		n	■ とても関心がある ■ やや関心がある □ どちらともいえない □ あまり関心がない ■ 全く関心がない					関心がある計
			(%)					
	全体	1,031	34.2	46.8	14.4	2.6	1.9	81.1
保 険 種 別	火災保険	1,031	19.1	42.6	26.1	7.1	5.1	61.7
	地震危険補償特約(火災保険の特約)	1,031	16.4	38.0	30.9	9.1	5.5	54.4
	傷害保険	1,031	11.1	39.4	32.0	11.1	6.5	50.4
	休業補償保険(企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など)	1,031	10.1	30.6	34.5	16.2	8.6	40.6
	労働災害総合保険	1,031	9.3	29.1	35.4	15.5	10.7	38.4
	請負賠償責任保険	1,031	5.4	23.3	38.1	19.1	14.1	28.7
	施設賠償責任保険	1,031	5.6	22.3	39.6	20.8	11.7	27.9
	サイバー保険	1,031	6.4	21.2	35.3	21.2	15.8	27.6
	取引信用保険	1,031	4.8	22.1	41.9	19.6	11.6	26.9
	会社役員賠償責任保険(D&O保険)	1,031	5.6	21.1	40.5	19.2	13.5	26.8
	情報漏えい賠償責任保険	1,031	6.9	19.4	37.1	21.9	14.7	26.3
	生産物賠償責任保険	1,031	6.2	20.0	37.4	20.3	16.1	26.2
	動産総合保険	1,031	5.5	20.2	38.2	22.1	14.0	25.7
	雇用慣行賠償責任保険・特約(EPL保険・特約)	1,031	5.3	19.2	41.3	20.1	14.1	24.5
	環境汚染賠償責任保険	1,031	3.1	15.1	38.1	26.4	17.3	18.2

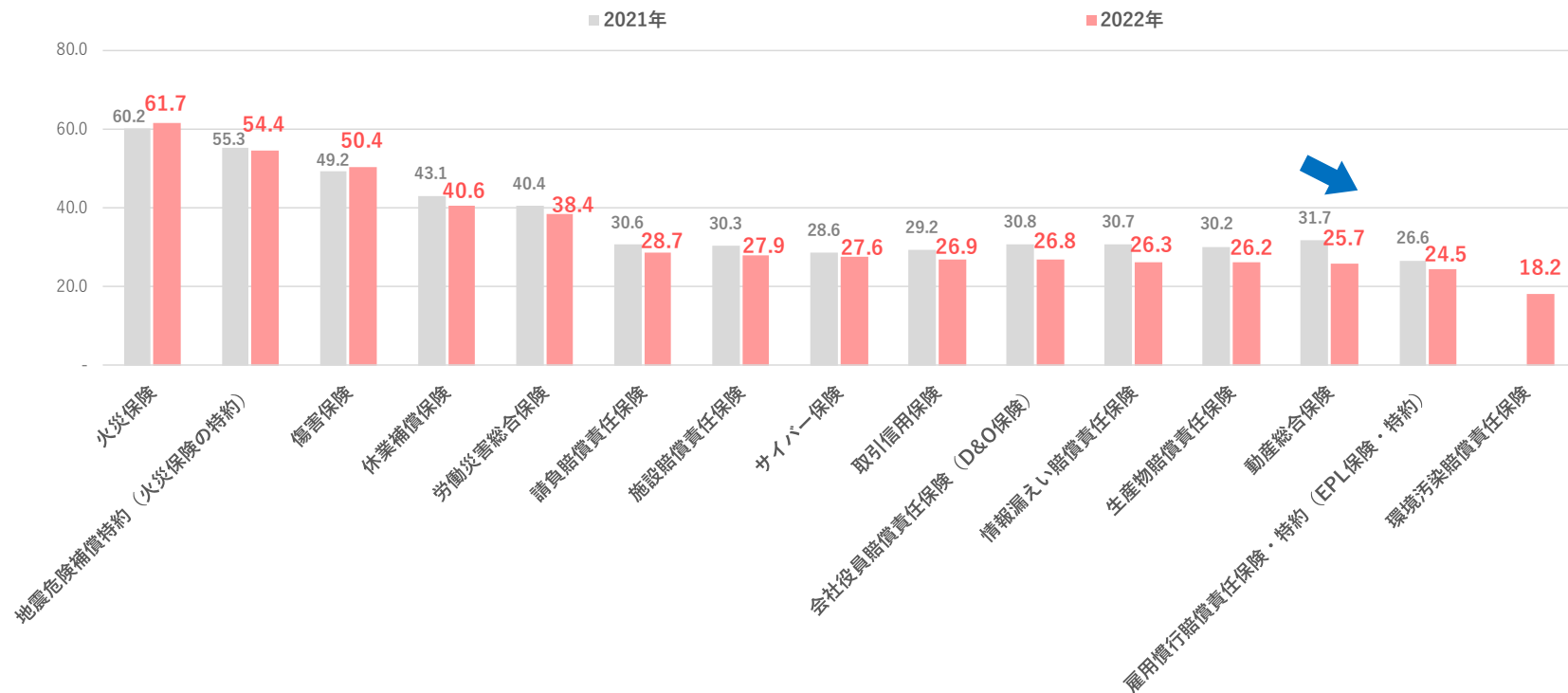
※関心がある計のポイントで降順

3. 調査結果 (17)企業向け損害保険_関心度 時系列比較 (TOP2BOX)

- 2021年調査と比較すると概ね大きな変化はないが、「動産総合保険」については6.0pt低下している。

Q17. お勤めの企業では、このようなリスク（危険）を回避することについて、経営課題としてどの程度関心がありますか。

※回答対象：全体 (n=1,031)

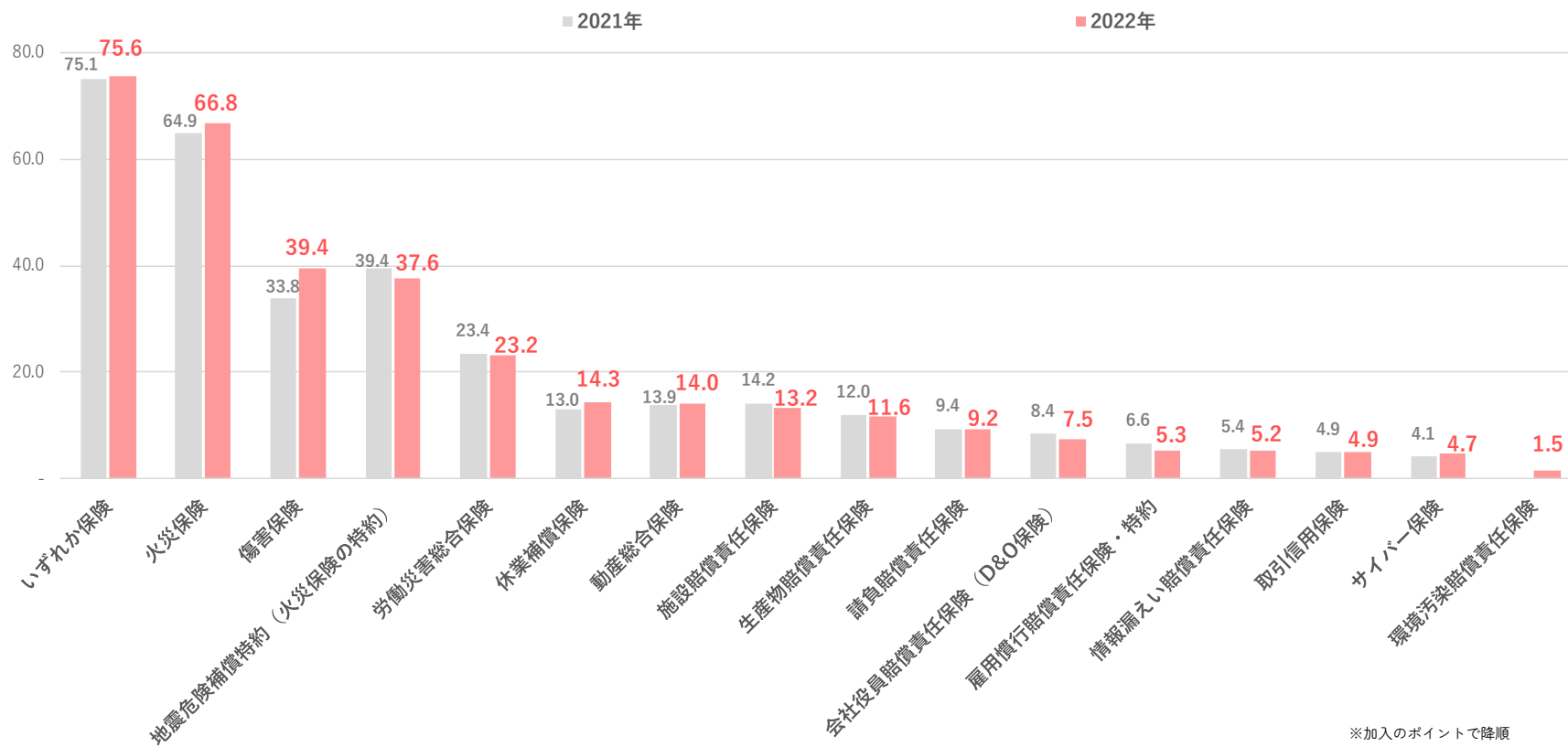


3. 調査結果 (18)企業向け損害保険_加入状況

- 企業向け損害保険の加入率は75.6%。
- 企業向けの損害保険への加入率は、「火災保険」が66.8%で最多。以下、「傷害保険」(39.4%)、「地震危険補償特約(火災保険の特約)」(37.6%)と続く。

Q18. お勤めの企業では、企業向け/法人向け損害保険に加入していますか。

※回答対象：各保険認知者 (n=1,031)



※加入のポイントで降順

3. 調査結果 (19)企業向け損害保険_加入のきっかけ

- 保険加入のきっかけは、全体では「保険代理店から提案があったから」(32.5%)、「保険会社から提案があったから」(26.7%)、「年々リスクが複雑化していると思うから」(26.1%)がトップ3。
- 「生産物賠償責任保険」は「取引先に対しての信用力を高めるため」が最も高い。また、「取引信用保険」は「周囲のほとんどの企業が保険に加入しているから」のスコアが他の保険に比べて高い。

Q19. お勤めの企業で、企業向け/法人向け損害保険に加入することになったきっかけをお知らせください。以下に挙げるリスク(危険)に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象：いずれか保険加入 (n=779)

	n	保険代理店から提案があったから	保険会社から提案があったから	年々リスクが複雑化していると思うから	周囲のほとんどの企業が保険に加入しているから	被害が出ているわけではないが、ヒヤリハットに感じた(危険に遭遇した)経験があるから	ニュース等で様々な事件、被害状況が取り上げられているから	取引先に対しての信用力を高めるため	自社が実際に被害にあったから	周囲の企業が被害に遭ったから	TVCMなどの広告で保険商品やリスクについて知ったから	その他	わからない/覚えていない
全体	779	32.5	26.7	26.1	21.2	18.9	17.2	15.5	12.1	11.8	7.8	3.6	16.0
火災保険	689	22.6	17.0	14.7	13.8	9.6	10.2	5.5	6.0	4.4	3.5	2.6	21.2
地震危険補償特約(火災保険の特約)	388	21.6	19.8	18.3	11.1	8.8	10.6	6.2	4.1	4.1	3.9	1.0	18.0
環境汚染賠償責任保険	15	20.0	13.3	46.7	6.7	6.7	26.7	6.7	20.0	13.3	13.3	-	6.7
動産総合保険	144	27.1	16.7	12.5	9.7	10.4	7.6	6.9	5.6	4.9	3.5	3.5	16.0
休業補償保険(企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など)	147	29.3	25.9	17.7	8.8	8.8	5.4	9.5	4.1	8.2	6.1	0.7	15.6
取引信用保険	51	17.6	33.3	13.7	19.6	15.7	9.8	17.6	5.9	11.8	5.9	-	9.8
施設賠償責任保険	136	30.1	19.1	17.6	8.1	12.5	6.6	6.6	5.9	3.7	5.1	2.2	17.6
生産物賠償責任保険	120	24.2	14.2	19.2	15.0	14.2	7.5	25.8	5.0	5.8	3.3	3.3	10.8
請負賠償責任保険	95	23.2	17.9	14.7	2.1	15.8	4.2	15.8	8.4	9.5	7.4	1.1	17.9
労働災害総合保険	239	23.4	17.2	18.0	13.8	14.2	9.2	10.0	5.0	7.5	4.2	2.5	15.1
傷害保険	406	23.9	18.5	16.3	10.3	12.8	7.4	7.4	5.4	6.2	4.2	1.2	17.5
会社役員賠償責任保険(D&O保険)	77	18.2	28.6	23.4	9.1	7.8	9.1	11.7	3.9	7.8	5.2	-	13.0
雇用慣行賠償責任保険・特約(EPL保険・特約)	55	25.5	25.5	12.7	14.5	9.1	10.9	16.4	12.7	9.1	12.7	-	14.5
情報漏えい賠償責任保険	54	22.2	29.6	24.1	9.3	16.7	13.0	11.1	7.4	14.8	9.3	1.9	11.1
サイバー保険	48	31.3	20.8	29.2	2.1	16.7	16.7	18.8	4.2	8.3	10.4	2.1	8.3

■ : 1位、■ : 2位、■ : 3位

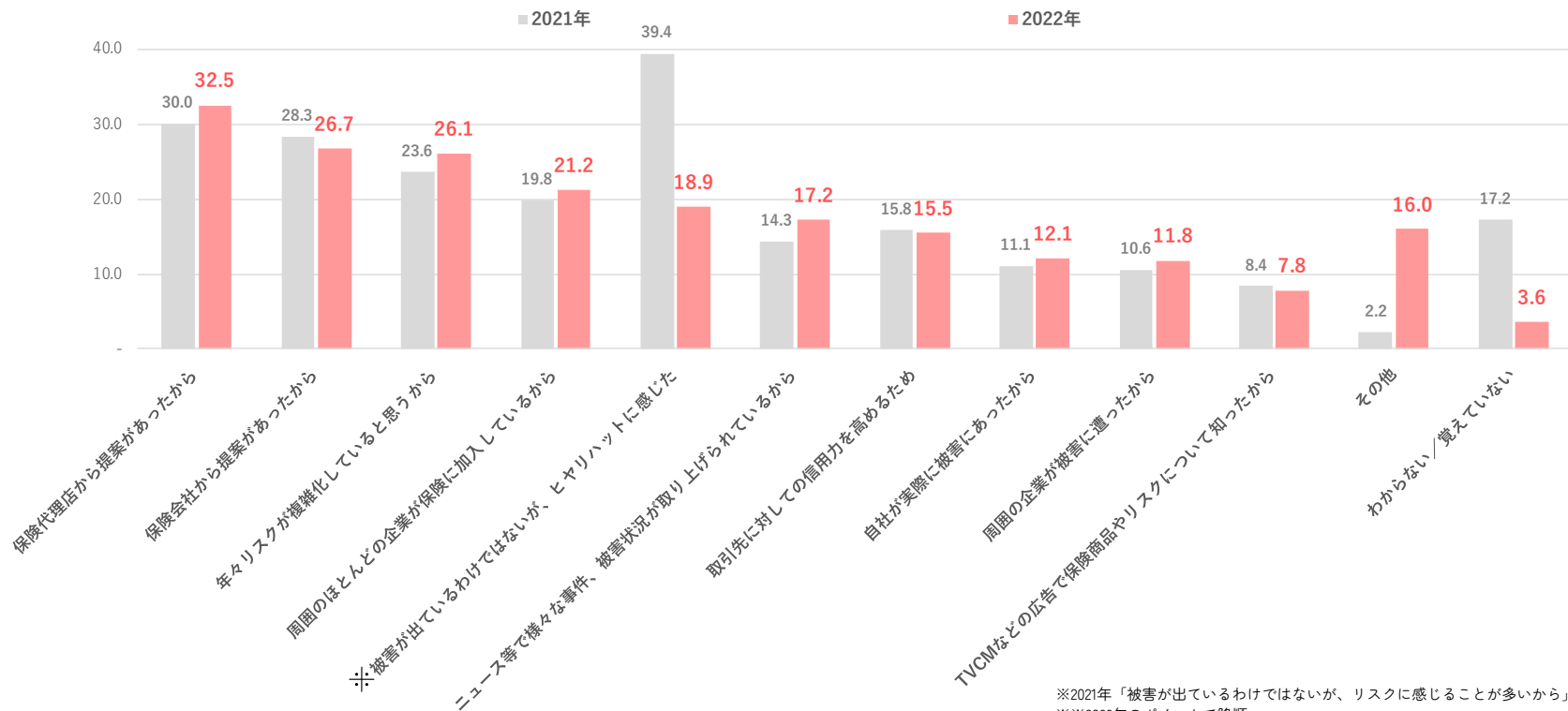
※全体のポイントで降順

3. 調査結果 (19)企業向け損害保険_加入のきっかけ 時系列比較 (全体スコア)

- 2021年調査と比較すると、全体的スコアが高くなっている。

Q19. お勤めの企業で、企業向け／法人向け損害保険に加入することになったきっかけをお知らせください。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象：いずれか保険加入 (n=779)



※2021年「被害が出ているわけではないが、リスクに感じる人が多いから」と比較
 ※2022年のポイントで降順

3. 調査結果 (20)企業向け損害保険_損害保険によって被害や損害を軽減できたリスク

- 全体で見ると、損害保険によって被害や損害を軽減できたリスクは「自然災害」(30.0%)が最多。以下、「勤務中や移動中における損害賠償(ケガ・器物損壊等)」(17.2%)、「製造物に関する損害賠償」(9.5%)と続く。

Q20. お勤めの企業では、企業向け/法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できましたか。被害を回避/軽減できたことがある場合は、具体的にどのようなリスク(危険)による被害を回避/軽減できましたか。以下に挙げるリスク(危険)に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象：いずれか保険加入 (n=779)

	n	自然災害	勤務中や移動中における損害賠償(ケガ・器物損壊等)	製造物に関する損害賠償	顧客・取引先の廃業や倒産等による売上減少	感染症	従業員からの損害賠償請求(ハラスメント等)	経済環境リスク(インフレ・物価上昇・株価変動・金利変動)	法令順守違反	サイバーリスク	情報の漏洩	国際情勢(軍事侵略や紛争等による直接・間接的な影響)	環境問題(温暖化・土壌汚染・海洋汚染等)	テロ・破壊活動	その他	わからない/覚えていない	企業向け/法人向け損害保険に加入したことによって、被害を回避/軽減できたことはない
全体	779	30.0	17.2	9.5	7.6	7.4	5.8	5.5	5.1	4.4	4.4	3.7	3.5	2.8	2.1	21.4	39.8
火災保険	689	28.2	1.7	3.0	1.3	2.2	1.3	1.0	1.7	1.5	0.9	1.0	1.5	0.9	1.0	16.1	47.9
地震危険補償特約(火災保険の特約)	388	29.4	2.3	2.6	1.8	1.0	0.8	0.5	0.8	0.5	1.0	1.0	0.8	0.8	0.8	17.8	46.6
環境汚染賠償責任保険	15	20.0	6.7	20.0	13.3	20.0	-	-	6.7	6.7	6.7	20.0	-	-	-	6.7	33.3
動産総合保険	144	20.8	4.9	2.8	5.6	1.4	2.1	2.1	0.7	0.7	-	1.4	2.1	0.7	3.5	17.4	44.4
休業補償保険(企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など)	147	5.4	8.2	2.0	7.5	14.3	3.4	6.8	2.7	2.0	3.4	4.8	2.0	2.0	2.0	17.7	42.2
取引信用保険	51	9.8	9.8	3.9	33.3	11.8	3.9	9.8	9.8	3.9	2.0	9.8	3.9	2.0	-	9.8	27.5
施設賠償責任保険	136	16.2	7.4	6.6	3.7	2.2	3.7	4.4	3.7	2.9	2.2	4.4	0.7	1.5	1.5	14.7	50.0
生産物賠償責任保険	120	6.7	7.5	18.3	2.5	3.3	-	5.0	0.8	1.7	0.8	2.5	1.7	3.3	1.7	14.2	50.8
請負賠償責任保険	95	4.2	11.6	6.3	8.4	3.2	3.2	1.1	3.2	-	3.2	4.2	4.2	1.1	3.2	18.9	45.3
労働災害総合保険	239	4.6	22.6	2.5	4.6	5.0	5.0	1.7	2.9	1.3	2.5	1.3	1.3	1.3	2.5	15.9	44.8
傷害保険	406	5.4	19.5	3.7	3.0	4.4	3.7	2.7	1.5	1.2	1.5	0.5	1.0	1.0	1.2	20.2	42.6
会社役員賠償責任保険(D&O保険)	77	2.6	14.3	5.2	9.1	-	7.8	7.8	2.6	-	3.9	3.9	3.9	-	-	24.7	41.6
雇用慣行賠償責任保険・特約(EPL保険・特約)	55	10.9	12.7	10.9	9.1	1.8	10.9	3.6	5.5	-	3.6	5.5	7.3	-	-	16.4	36.4
情報漏えい賠償責任保険	54	7.4	3.7	9.3	-	9.3	3.7	7.4	9.3	14.8	16.7	-	3.7	-	-	13.0	40.7
サイバー保険	48	4.2	2.1	10.4	4.2	4.2	4.2	4.2	-	25.0	6.3	6.3	-	4.2	-	6.3	43.8

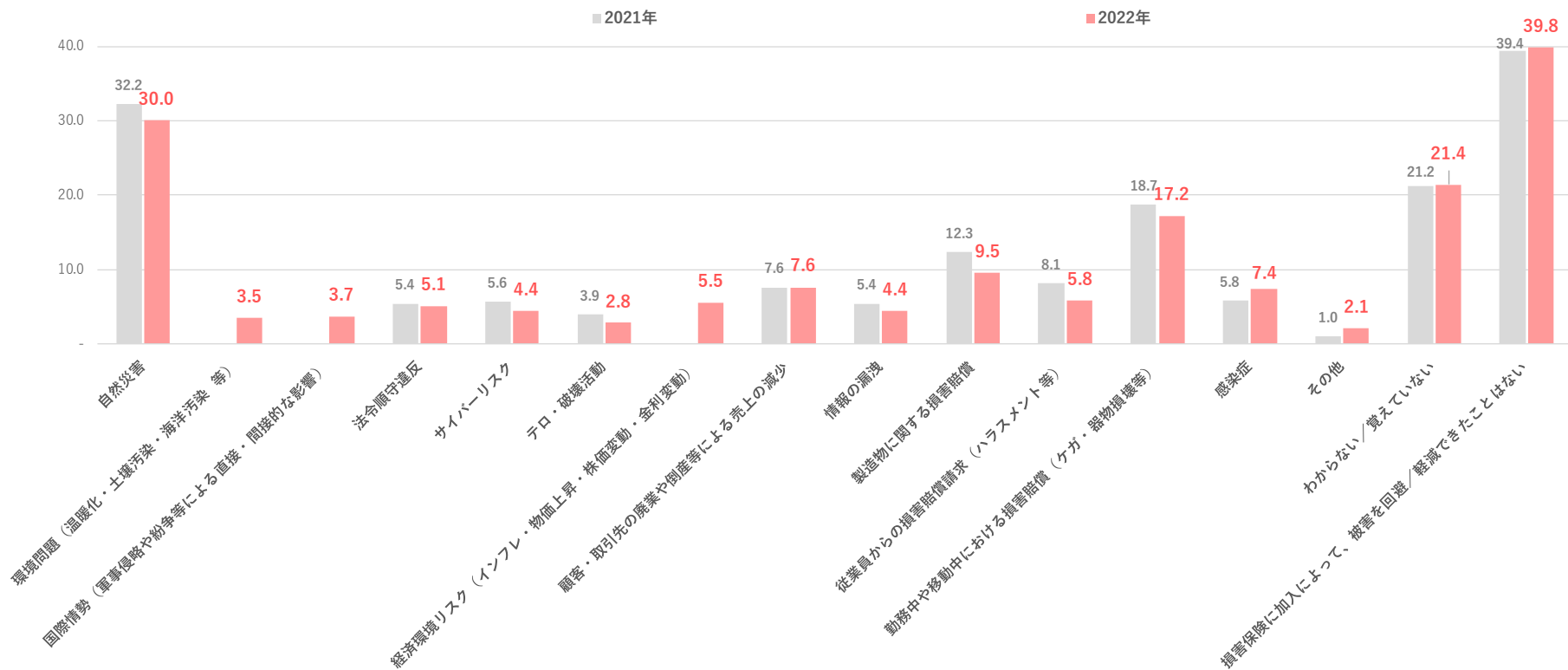
■ : 1位、■ : 2位、■ : 3位

3. 調査結果 (20)企業向け損害保険_損害保険によって被害や損害を軽減できたリスク

- 2021年調査と比較すると、ほぼ横ばいとなっている。

Q20. お勤めの企業では、企業向け/法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できましたか。被害を回避/軽減できたことがある場合は、具体的にどのようなリスク(危険)による被害を回避/軽減できましたか。以下に挙げるリスク(危険)に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象：いずれか保険加入 (n=779)



3. 調査結果 (21)企業向け損害保険_損害保険によって被害や損害を軽減できなかった理由

- 損害保険によって被害や損害を軽減できなかった理由としては、「そもそも保険が必要な状況が起こっていない」が76.7%と高い。また、「わからない／覚えていない」が19.4%となっている。
- 具体的な回答は少ないが、「保険を利用しようと思ったが、補償の範囲外の内容だと思ったため保険金を請求しなかった」「保険金を請求したが、補償の対象外であった」など、補償外であることが主な理由となっている。

Q21. お勤めの企業では、企業向け／法人向け損害保険に加入したことによって、被害を回避できたり、軽減できたという経験がないとのことですが、その理由としてあてはまるものを、以下の中からすべてお知らせください。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象：全体 (n=1,031)

	n	そもそも、保険が必要な状況が起こっていない	保険を利用しようと思ったが、補償の範囲外の内容だと思ったため保険金を請求しなかった	保険金を請求したが、補償の対象外であった	保険を利用する場合と、等級が下がって保険料が高くなる場合のコストメリットを考えて、利用しなかった	手続きが煩わしく、保険金を請求しなかった	保険金を請求したが、想定よりも安かった（必要な金額がもらえなかった）	その他	わからない／覚えていない
全体	417	76.7	3.4	2.6	1.9	1.2	0.7	0.5	19.4
火災保険	330	79.1	2.4	0.3	0.9	0.3	0.3	-	17.6
地震危険補償特約（火災保険の特約）	181	85.6	1.7	1.1	0.6	-	1.1	-	9.9
環境汚染賠償責任保険	5	40.0	-	20.0	-	-	-	-	40.0
動産総合保険	64	79.7	1.6	-	3.1	-	1.6	-	14.1
休業補償保険（企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など）	62	62.9	4.8	-	4.8	-	1.6	-	29.0
取引信用保険	14	64.3	-	-	7.1	-	-	-	28.6
施設賠償責任保険	68	76.5	2.9	4.4	1.5	-	-	-	14.7
生産物賠償責任保険	61	83.6	-	3.3	3.3	-	-	-	9.8
請負賠償責任保険	43	69.8	2.3	-	4.7	2.3	-	-	20.9
労働災害総合保険	107	80.4	-	1.9	-	1.9	-	0.9	15.0
傷害保険	173	77.5	1.7	0.6	1.2	1.2	-	-	18.5
会社役員賠償責任保険（D&O保険）	32	84.4	3.1	-	-	-	-	-	12.5
雇用慣行賠償責任保険・特約（EPL保険・特約）	20	60.0	5.0	5.0	-	5.0	-	-	25.0
情報漏えい賠償責任保険	22	77.3	-	-	-	-	-	-	22.7
サイバー保険	21	81.0	-	4.8	-	-	-	4.8	14.3

■：1位、■：2位、■：3位

※全体のポイントで降順

3. 調査結果 (22)企業向け損害保険_被害や損害を軽減できた具体的な被害内容

- 火災保険は、自然災害によるリスクについて、幅広く対応できる。
- 損害保険についても器物破損だけでなく、取引先への賠償にも利用されている。

Q22. お勤めの企業では、企業向け/法人向け損害保険に加入したことによって、何らかの被害を回避できたり、軽減できたりしたことがあるとのことですが、どの保険を利用したかを記載した上で、回避/軽減できた被害の内容を、できるだけ詳しくご記入ください。

※回答対象：リスクによる被害あり (n=287)

火災保険

- ・風害による外壁の損傷、冬季の水道設備の損傷に対し火災保険を適用し補修・修理した
- ・火災保険の地震特約で、食器の破損の補てんが出来た
- ・火災保険で、台風による物件の屋根の破損を、保険適用して、修繕できた

労災保険

- ・労働災害対応の保険に加入していた事で、仕事の怪我で休業した社員の給料補填に役立った
- ・労災上積保険の加入があったため、労災事故（死亡事故）の際に、遺族へプラスアルファの賠償ができた

その他

- ・突然、取引先でOSの変更があることを知らされ、納期に遅延を生じ、その際に契約していた条項に抵触したため、損害保険で補填した事がある
- ・業務中に従業員が誤って器物を損壊してしまい、損害保険を適用して出費を抑えることができた

- 【賠償責任】 当社所有の工事用の車両の故障により発生した現場に対する損害額の賠償
- 【動産補償】 動産保険に入っていたので、社有のソーラーシステムに対する鳥獣の悪戯による被害を補填できた
- 【PL保険】 PL保険で自社の製品による床キズ、ケガなどへの補償を行った場合の費用補償を受けた

3. 調査結果 (23)企業向け損害保険_非加入理由

- 企業向けの損害保険に加入していない理由は、全体では「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」が最も高く、次いで「対策をする費用に余裕がないため」が高い。以下、「リスクによって生じる影響・損失が分からないため」「保険料を他のことに使いたいから」と続く。
- 「火災保険」「地震保険保障特約」「休業補償保険」は「対策する費用に余裕がないため」が最も高くなっている。

Q23. お勤めの企業で、このような企業向け/法人向け損害保険に加入していない理由をお知らせください。

※回答対象：損害保険非加入 (n=970)

	n	リスクが発生する可能性は低いと考えているため	リスクが対策をする費用に余裕がないため	リスクによって生じる影響・損失が分からないため	保険料を他のことに使いたいため	そのような保険があることをあまり知らなかったから	他に優先順位の高い経営課題があるため	具体的な対策方法がわからないため(相談先がわからない)	貯蓄等で対応できているから	対策をする時間に余裕がないため	対策の必要性について社内の理解が得られず、予算を確保できないため	保険以外のリスクヘッジの方法をとっているから	対策をする人手に余裕がないため	周囲の企業もそのような保険に加入していないから	社内や周囲に専門の人材がいないため	その他	わからない/特に理由はない
全体	970	32.8	29.3	20.5	19.0	14.9	13.5	13.1	13.1	12.2	10.7	10.4	8.8	8.8	8.2	2.3	25.6
火災保険	285	16.8	21.1	7.4	9.1	2.5	3.9	3.5	4.9	4.2	2.5	3.2	2.5	1.1	1.8	1.8	35.8
地震危険補償特約(火災保険の特約)	468	14.3	21.6	12.2	10.9	2.8	5.6	4.5	4.5	6.2	3.4	2.8	1.9	2.8	2.4	1.5	32.9
環境汚染賠償責任保険	246	24.4	14.6	8.5	5.7	10.6	8.1	7.3	7.7	6.9	5.3	6.1	2.4	7.7	4.5	0.4	26.0
動産総合保険	308	19.2	12.7	10.1	7.8	5.5	5.8	4.5	6.8	5.8	4.5	5.2	3.9	4.5	3.2	0.6	32.1
休業補償保険(企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など)	631	15.4	20.4	8.2	10.3	6.3	7.4	4.8	5.9	4.1	4.1	2.1	2.2	2.7	3.2	1.0	29.5
取引信用保険	350	16.9	12.6	10.0	6.0	8.3	6.0	5.4	5.4	6.0	3.7	4.0	4.0	1.7	2.6	2.0	31.7
施設賠償責任保険	318	16.4	11.3	11.3	8.8	9.7	4.1	5.7	5.0	4.4	6.3	3.5	2.2	4.7	3.1	0.6	33.0
生産物賠償責任保険	385	23.4	11.2	8.3	7.3	8.1	4.9	7.0	2.9	3.4	4.9	3.4	3.4	2.9	2.6	1.3	30.4
請負賠償責任保険	330	20.3	13.0	7.0	7.3	7.9	4.8	6.4	5.8	6.4	5.8	3.0	2.4	3.6	2.7	0.9	30.3
労働災害総合保険	441	18.6	14.1	8.4	7.9	5.0	5.2	4.8	5.7	3.6	4.3	4.5	2.3	1.8	2.3	0.7	35.6
傷害保険	498	20.1	17.7	9.2	8.0	3.8	4.4	4.8	4.0	3.4	4.0	3.4	2.4	2.4	2.2	1.0	32.3
会社役員賠償責任保険(D&O保険)	344	20.6	13.7	10.5	10.5	5.8	7.6	4.4	6.4	5.2	4.1	4.1	2.9	2.6	2.6	0.6	32.8
雇用慣行賠償責任保険・特約(EPL保険・特約)	293	15.7	11.9	6.1	6.8	7.2	5.5	6.8	3.1	5.8	6.5	4.1	3.4	4.1	6.1	0.3	35.8
情報漏えい賠償責任保険	321	19.6	12.8	10.3	4.7	8.4	6.9	4.7	3.4	5.0	5.9	6.9	4.0	4.0	3.4	0.6	27.4
サイバー保険	384	21.1	14.3	10.4	6.8	6.0	6.0	6.0	2.6	3.1	5.5	4.2	3.1	4.2	3.1	1.3	30.5

■ : 1位、■ : 2位、■ : 3位

※全体のポイントで降順

3. 調査結果 (23)企業向け損害保険_非加入理由 時系列比較 (全体スコア)

- 2021年調査と全体スコアを比較すると、「リスクが発生する可能性は低いと考えているため」(+9.1pt)、「リスクによって生じる影響・損失がわからないため」(+8.4pt)が10pt近く増加している。

Q23. お勤めの企業で、このような企業向け/法人向け損害保険に加入していない理由をお知らせください。

※回答対象：損害保険非加入 (n=970)



3. 調査結果 (24)企業向け損害保険_加入意向

- 企業向けの損害保険への加入意向を聞くと、「休業補償保険」「サイバー保険」「請負賠償責任保険」「傷害保険」「取引信用保険」「地震危険補償特約」「情報漏えい賠償責任保険」が上位に挙がる。
- 一方、ほとんどの保険において「どちらともいえない」が全体の4割程度を占めている。

Q24. あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け/法人向け損害保険に加入したい（加入して欲しい）と思いますか。

※回答対象：損害保険非加入（n=970）

	n	加入意向					加入したい計 (%)
		■ とても加入したい (加入して欲しい)	■ やや加入したい (加入して欲しい)	□ どちらともいえない	□ あまり加入したいと思わない (加入して欲しいと思わない)	■ 全く加入したいと思わない (加入して欲しいと思わない)	
全体	970	8.6	34.1	39.9	9.7	7.7	42.7
休業補償保険（企業費用・利益保険、店舗休業補償保険など）	631	4.1	21.4	43.9	18.1	12.5	25.5
サイバー保険	384	5.2	19.8	39.6	20.1	15.4	25.0
請負賠償責任保険	330	4.5	18.8	41.2	19.7	15.8	23.3
傷害保険	498	3.2	20.1	45.6	17.1	14.1	23.3
取引信用保険	350	2.6	20.6	43.4	19.7	13.7	23.2
地震危険補償特約（火災保険の特約）	468	3.0	20.1	48.5	14.5	13.9	23.1
情報漏えい賠償責任保険	321	5.0	18.1	43.3	20.6	13.1	23.1
会社役員賠償責任保険（D&O保険）	344	3.2	19.2	43.3	20.3	14.0	22.4
労働災害総合保険	441	4.8	17.2	45.1	19.3	13.6	22.0
雇用慣行賠償責任保険・特約（EPL保険・特約）	293	4.4	16.4	51.5	15.7	11.9	20.8
火災保険	285	2.5	15.4	48.1	15.8	18.2	17.9
施設賠償責任保険	318	2.8	14.2	44.3	23.3	15.4	17.0
環境汚染賠償責任保険	246	3.3	12.6	45.5	22.4	16.3	15.9
動産総合保険	308	2.3	13.6	43.8	22.1	18.2	15.9
生産物賠償責任保険	385	2.9	12.5	41.6	24.4	18.7	15.4

※加入したい計のポイントで降順

3. 調査結果 (24)企業向け損害保険_加入意向 時系列比較 (TOP2BOX)

- 2021年調査と比較すると、全体的にスコアが低下傾向。
- 中でも「雇用慣行賠償責任保険・特約」は10pt以上低下、「火災保険」「情報漏えい賠償責任保険」は5pt以上低下と、低下幅が大きい。

Q24. あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け/法人向け損害保険に加入したい（加入して欲しい）と思いますか。

※回答対象：損害保険非加入 (n=970)



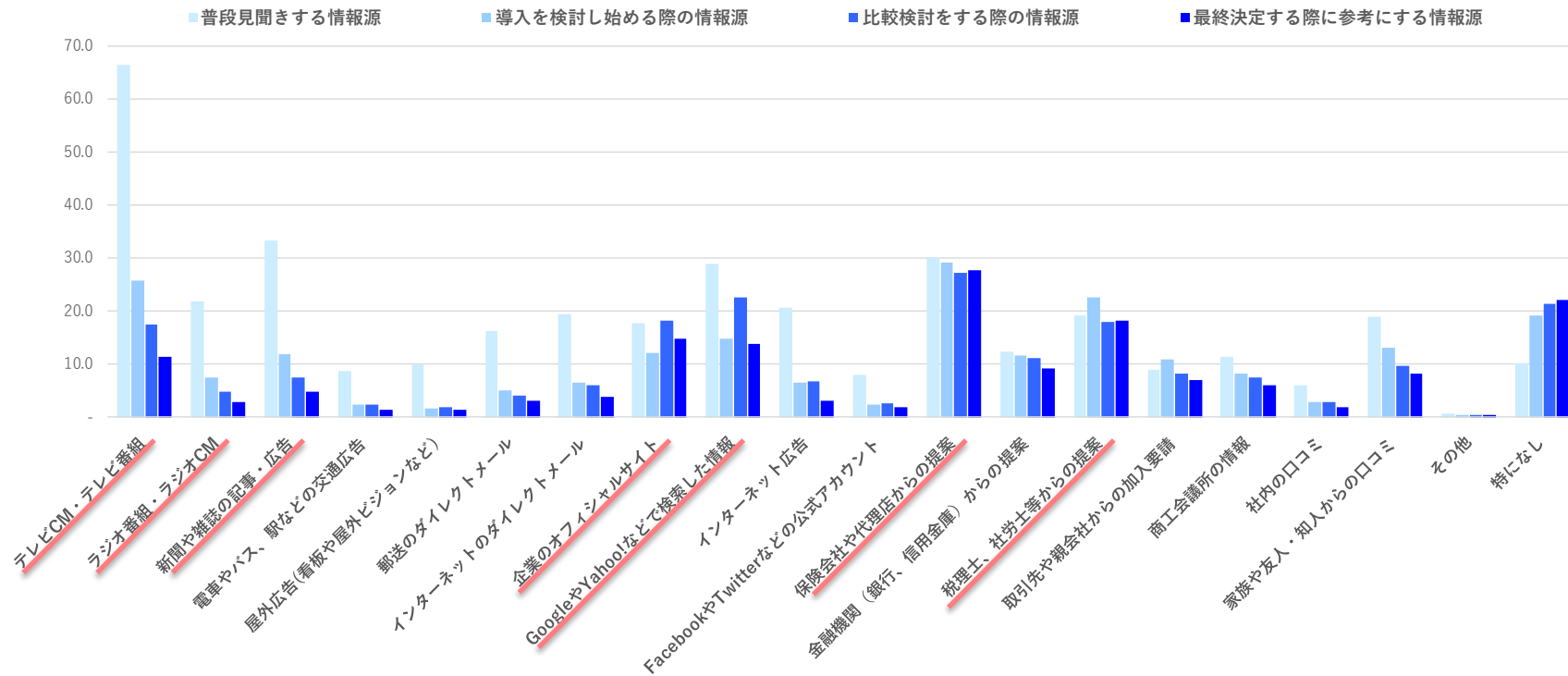
3. 調査結果 (25)企業向け損害保険_情報源

- 普段の企業向け損害保険の情報源は「テレビCM・テレビ番組」が突出。また「ラジオ」「新聞」なども高い。
- 検討フェーズ以降になると、「保険会社や代理店からの提案」や「税理士・社労士からの提案」が高くなる。
- また、「企業のオフィシャルサイト」や「GoogleやYahoo!などで検索した情報」などWebの情報も高い。

Q25. 企業向け/法人向け損害保険に関する情報源についておうかがいします。

- ① 普段、どのようなところで企業向け/法人向け損害保険に関する情報を見聞きしていますか
- ② 企業向け/法人向け損害保険の導入を検討し始める際に、どのように情報を収集しますか
- ③ 企業向け/法人向け損害保険の導入を比較検討する際に、どのように情報を収集しますか
- ④ 企業向け/法人向け損害保険の導入を最終決定する際に、どのような情報を参考にしますか

※回答対象：全体 (n=1,031)

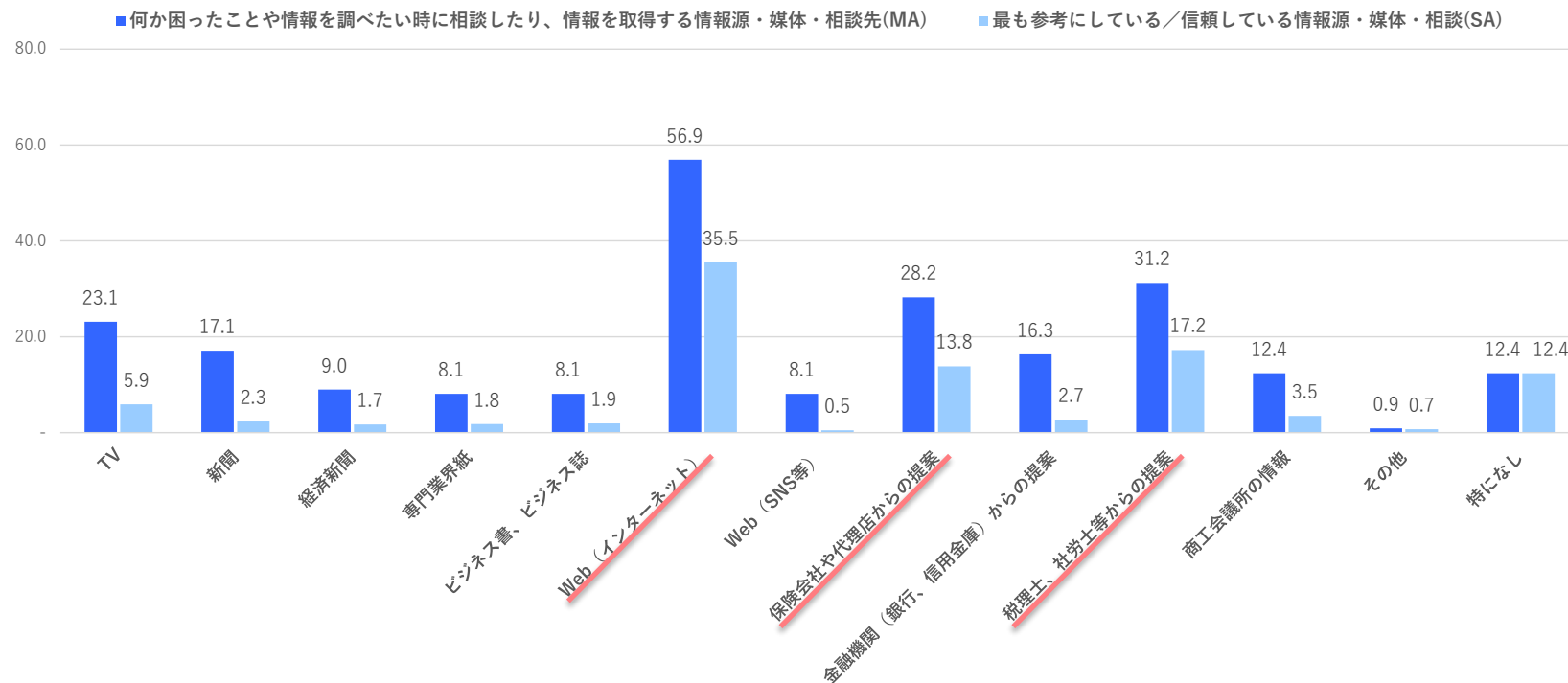


3. 調査結果 (26)企業向け損害保険_情報接点

- 情報を調べる際の情報源は「Web」が最多。次いで「税理士、社労士等からの提案」「保険会社や代理店からの提案」が高い。
- 最も参考にしてている／信頼している情報源についても、上記の接点が高くなる。

Q26. 事業を行うにあたり、何か困ったことや情報を調べたい時に相談したり、情報を取得する情報源・媒体・相談先をすべてお知らせください。その中で、最も参考にしてている／信頼している情報源・媒体・相談先を1つお知らせください。(損害保険に関する情報等に限りません。)

※回答対象：全体 (n=1,031)

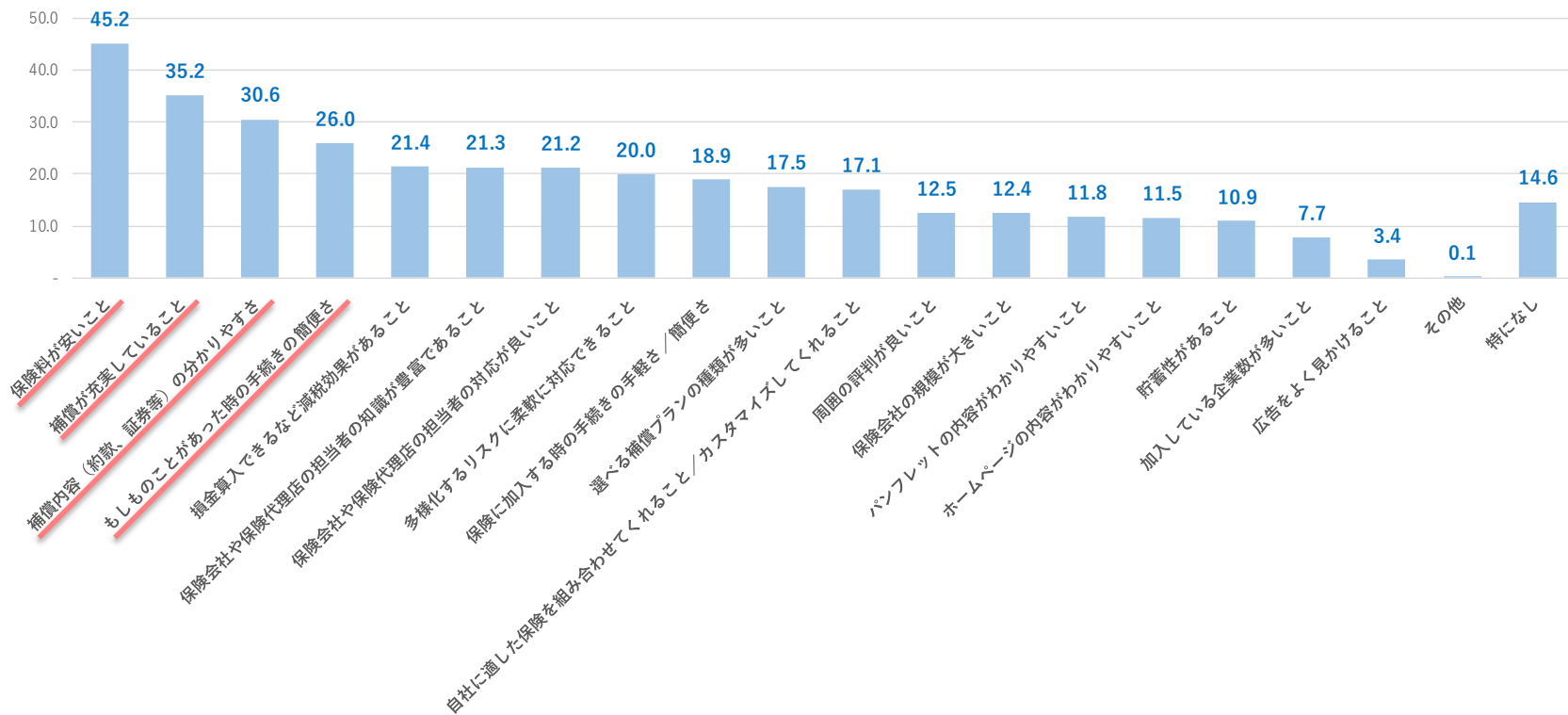


3. 調査結果 (27)企業向け損害保険_選択時に重視すること

- 企業向け損害保険選択時の重視点は、「保険料が安いこと」(45.2%)が最多。以下、「補償が充実していること」(35.2%)、「補償内容の分かりやすさ」(30.6%)、「もしものことがあった時の手続きの簡便さ」(26.0%)と続く。

Q27. 企業向け/法人向け損害保険をお選びになる場合、どのようなことを重視しますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。

※回答対象：全体 (n=1,031)

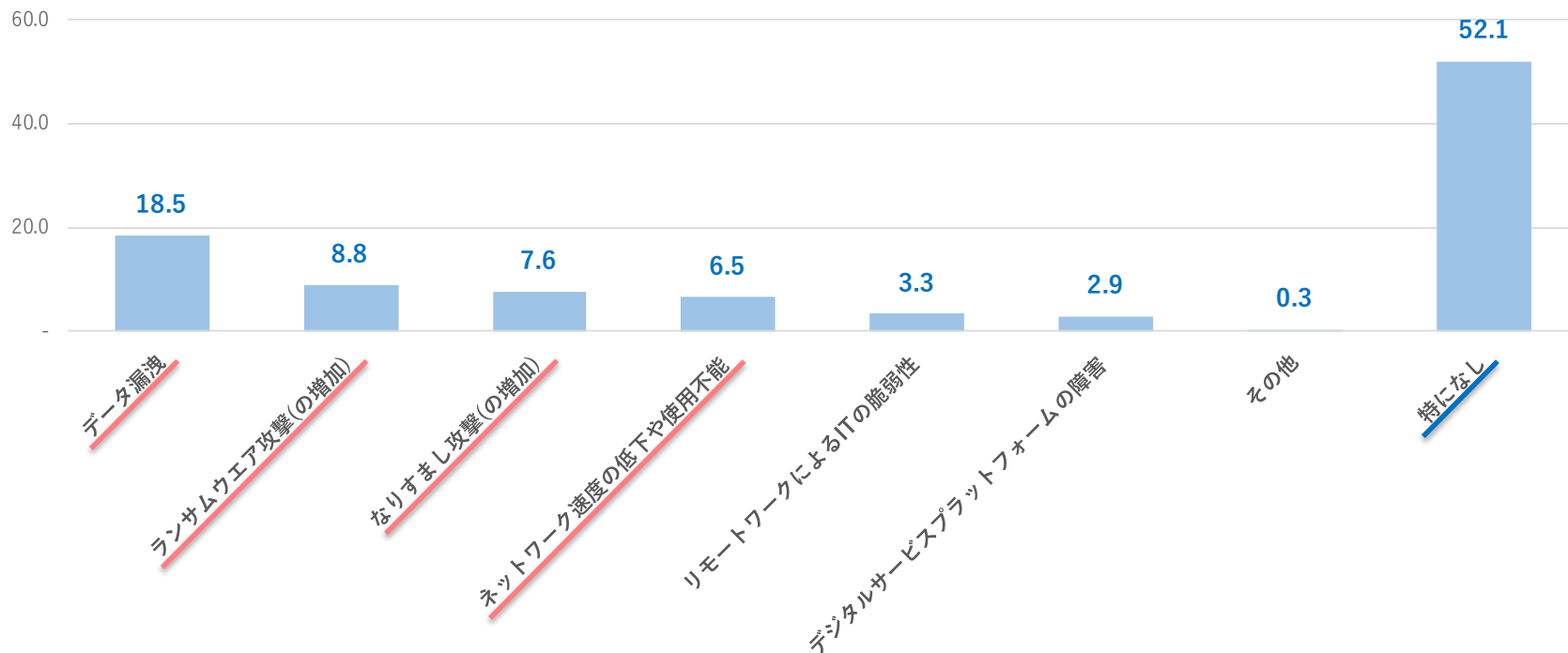


3. 調査結果 (28)企業向け損害保険_サイバー攻撃に対する懸念

- 懸念するサイバーリスクは、「データ漏洩」(18.5%)が最も高く、以下、「ランサムウェア攻撃(の増加)」「なりすまし攻撃(の増加)」「ネットワーク速度の低下や使用不能」と続く。
- ただし、半数以上は「特になし」と回答している。

Q28. 病院や部品メーカーなどに対するサイバー攻撃による被害が報道されていますが、お勤めの企業で、最も懸念するサイバーリスクについて教えてください。

※回答対象：全体 (n=1,031)



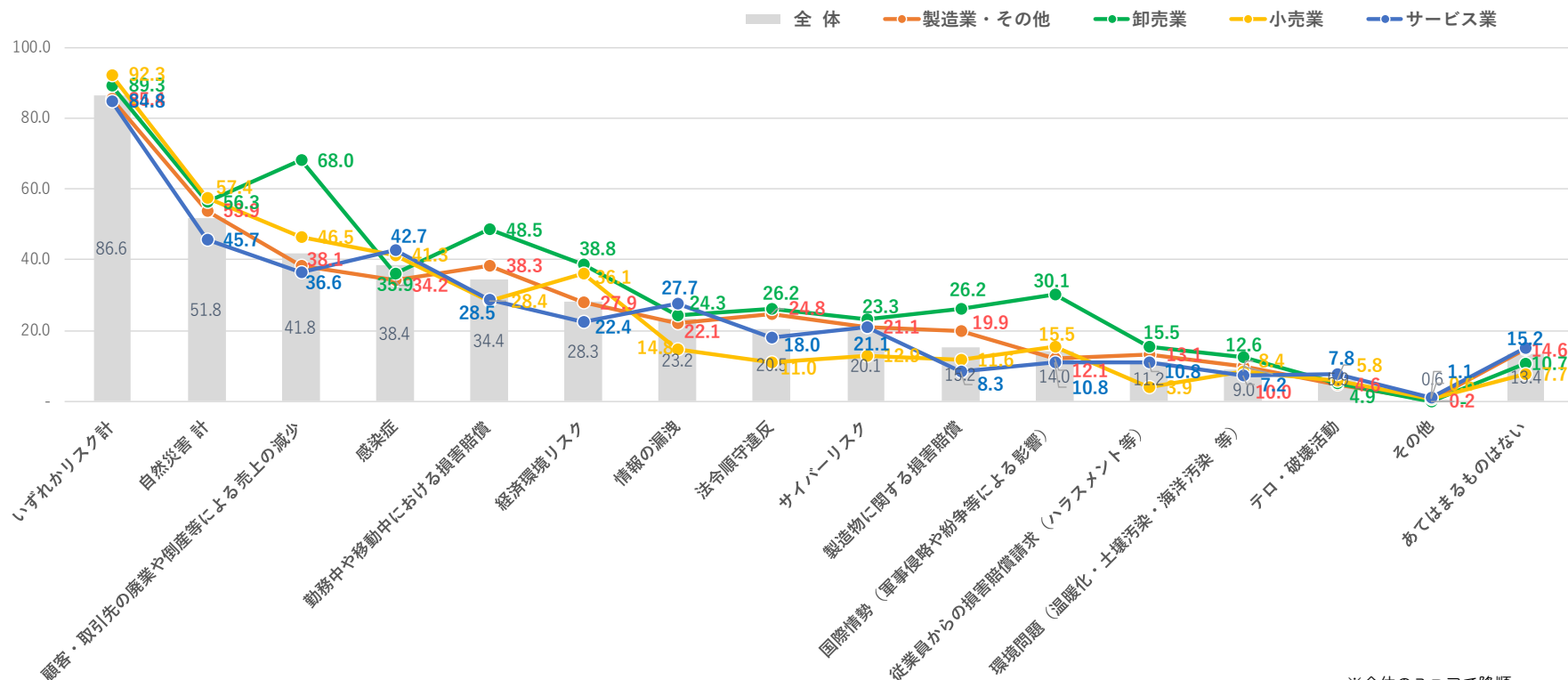
4. 業種別分析

3. 調査結果 (1) 企業を取り巻くリスク_認知状況

- 卸売業は「顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少」の認知率が他の業種と比較して特に高い。また、「勤務中や移動中における損害補償」や「国際情勢」のスコアも比較的高い。

Q1. お勤めの企業が、事業活動を行っていく上で、考えられるリスク（危険）はどのようなものがありますか。以下の中からあてはまるものをすべてお知らせください。その中で、新型コロナウイルス流行により、リスク（危険）と感じるようになったことをすべてお知らせください。

※回答対象：全体（n=1,031）



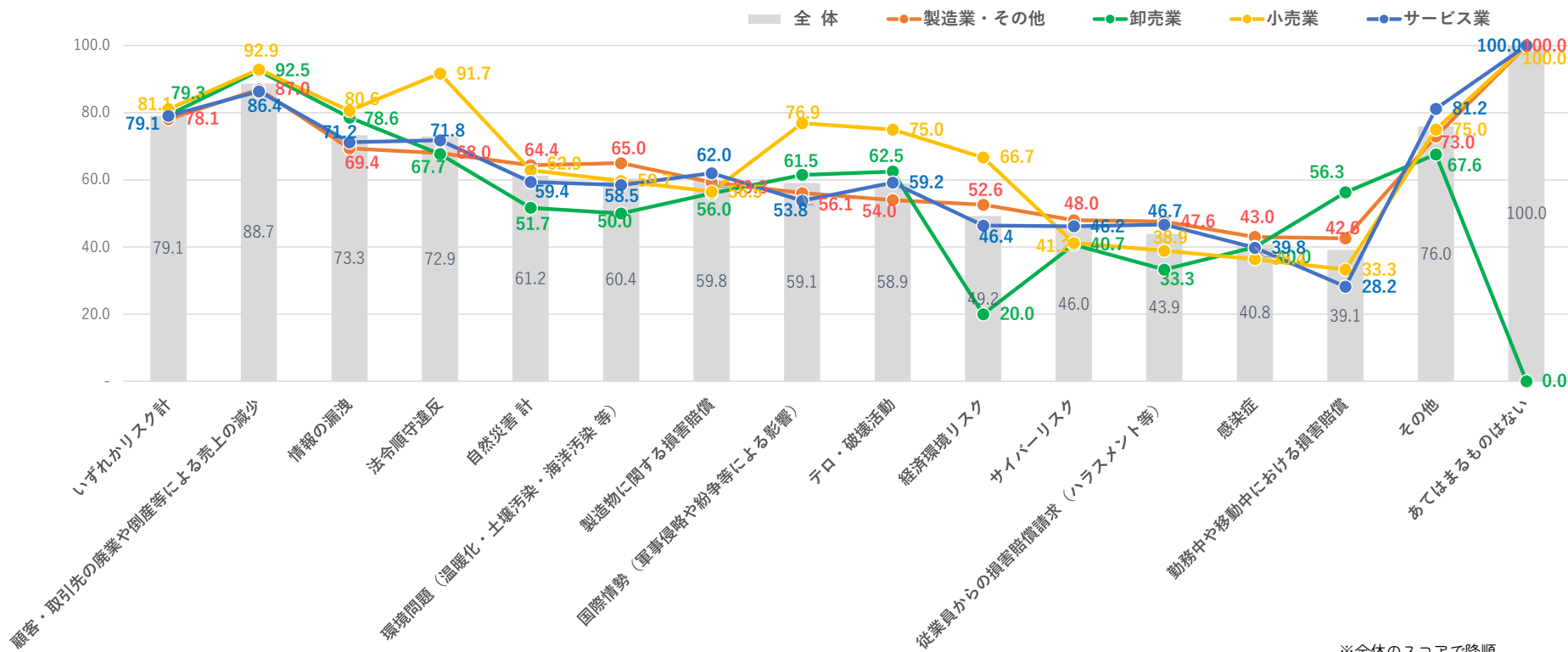
※全体のスコアで降順

3. 調査結果 (2) 企業を取り巻くリスク_深刻度

- 小売業は「法令順守違反」「国際情勢」「テロ・破壊活動」「経済環境リスク」の深刻度が他の業種と比較して高い。

Q2. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度深刻な問題ととらえていますか。

※回答対象：いずれかリスクあり (n=893)



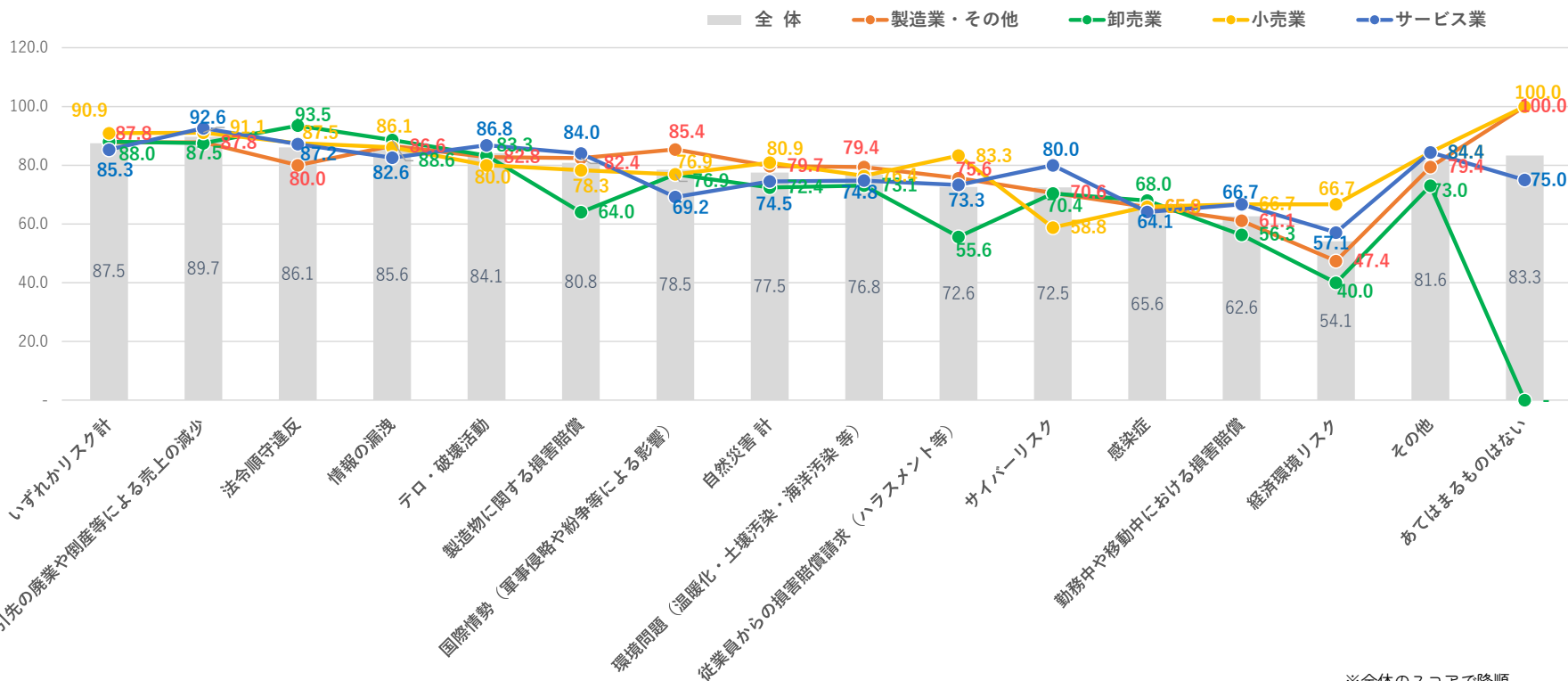
※全体のスコアで降順

3. 調査結果 (4)企業を取り巻くリスク 経営課題としての関心度

- 小売業は「従業員からの損害賠償請求」「経済環境リスク」の関心度が高めである。一方で「サイバーリスク」の関心度は低め。
- 卸売業は「製造物に関する損害賠償」「従業員からの損害賠償請求」が他の業種と比較して低い。
- サービス業では「サイバーリスク」の関心度が他の業種と比較して高い。

Q4. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、どの程度経営課題として関心をお持ちですか。

※回答対象：いずれかリスクあり (n=893)



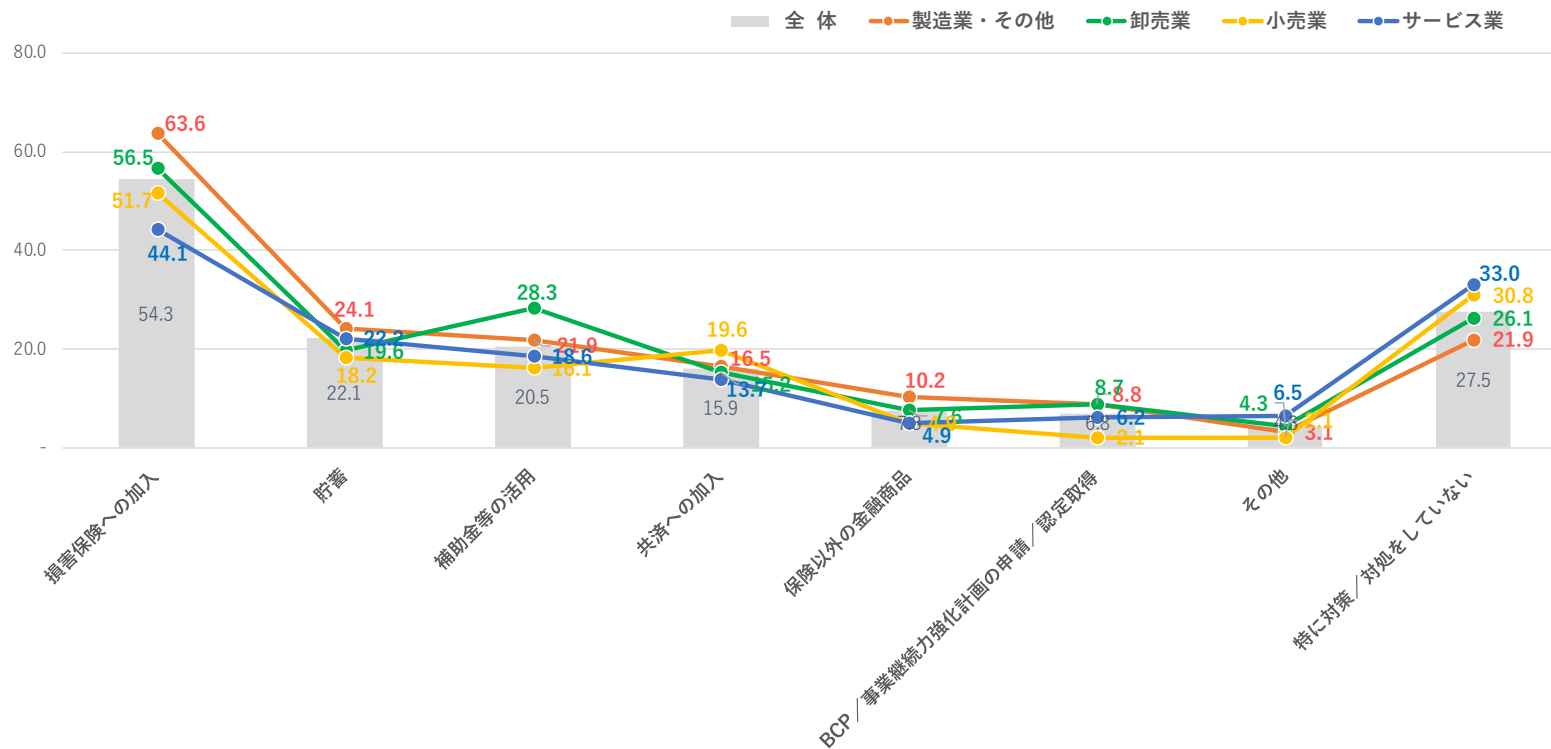
※全体のスコアで降順

3. 調査結果 (5)企業を取り巻くリスク_対策状況

- いずれの業種においても「損害保険への加入」が最も高い。
- 中でも、製造業・その他は「損害保険への加入の比率が高い。
- 卸売業は「補助金等の活用」のスコアが他の業種と比較して高い。

Q5. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策/対処をしていますか。

※回答対象：いずれかリスクあり (n=893)

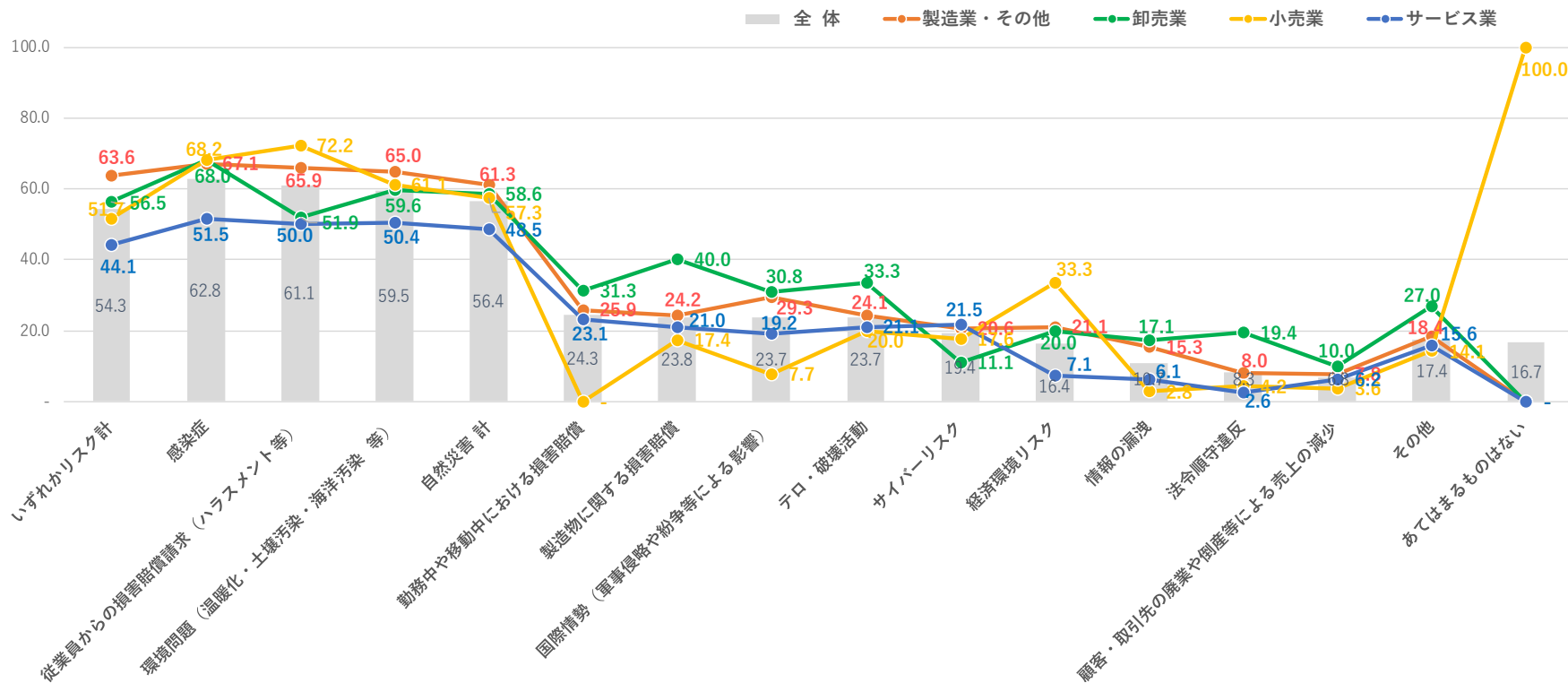


3. 調査結果 (5)企業を取り巻くリスク対策状況 損害保険加入率

- 小売業は「従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）」「経済環境リスク」が他の業種と比較して高い。
- 卸売業は「製造物に関する損害賠償」「テロ・破壊活動」「法令順守違反」が他の業種と比較して高い。

Q5. お勤めの企業をとりまくリスク（危険）に関して、何かしら対策／対処をしていますか。

※回答対象：いずれかリスクあり（n=893）

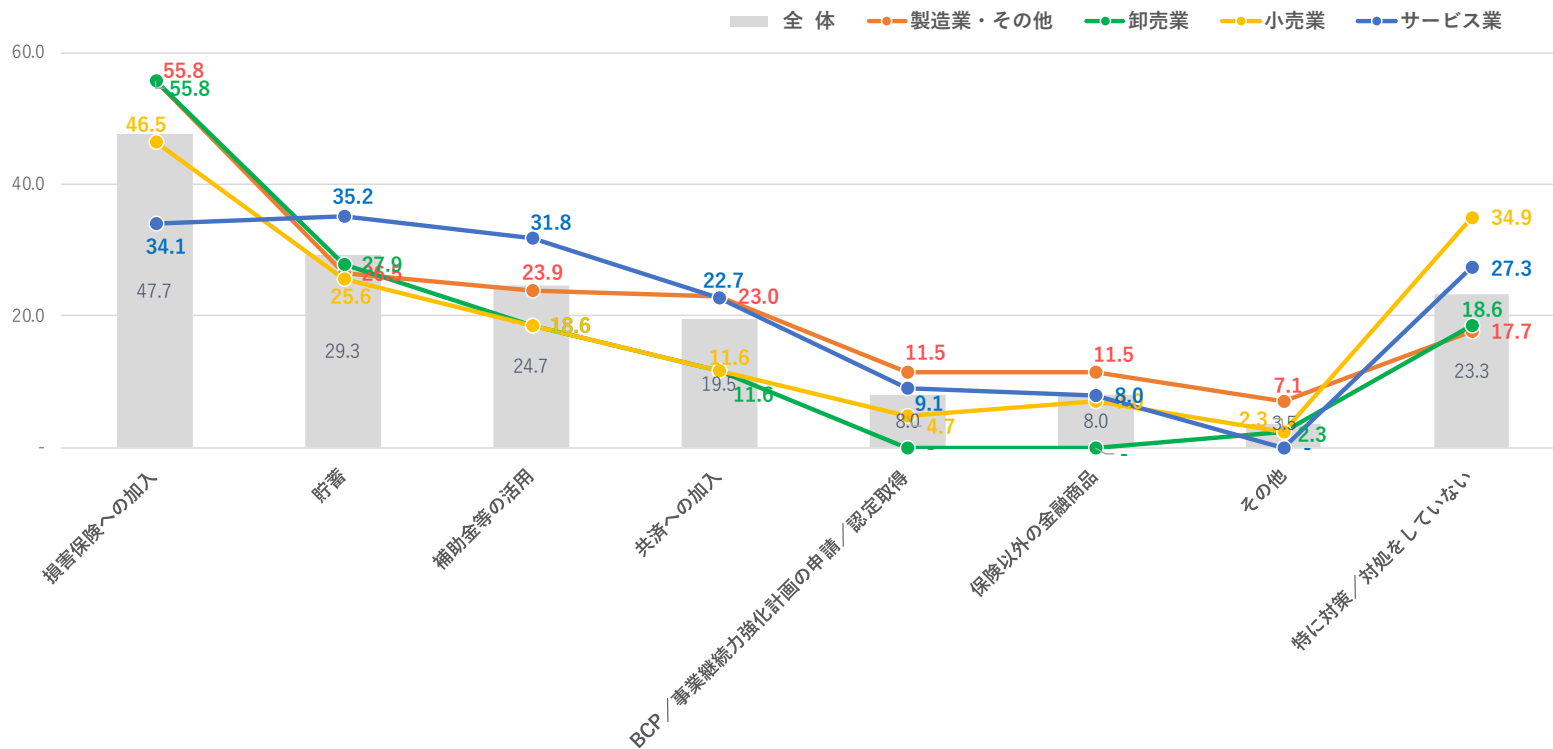


3. 調査結果 (13)企業を取り巻くリスク_被害に遭った企業の意識

- 全体的に「損害保険への加入」をしておくべきだったとの回答が多い。
- 中でも製造業・その他や卸売業は「損害保険への加入」をしておくべきだったとの回答が特に多い。

Q13. お勤めの企業では、何らかのリスク（危険）により、実際に被害を被ったとのことですが、実際に被害に遭った際に、どのような対策をしておくべきだったと感じましたか。

※回答対象：リスクによる被害あり (n=287)



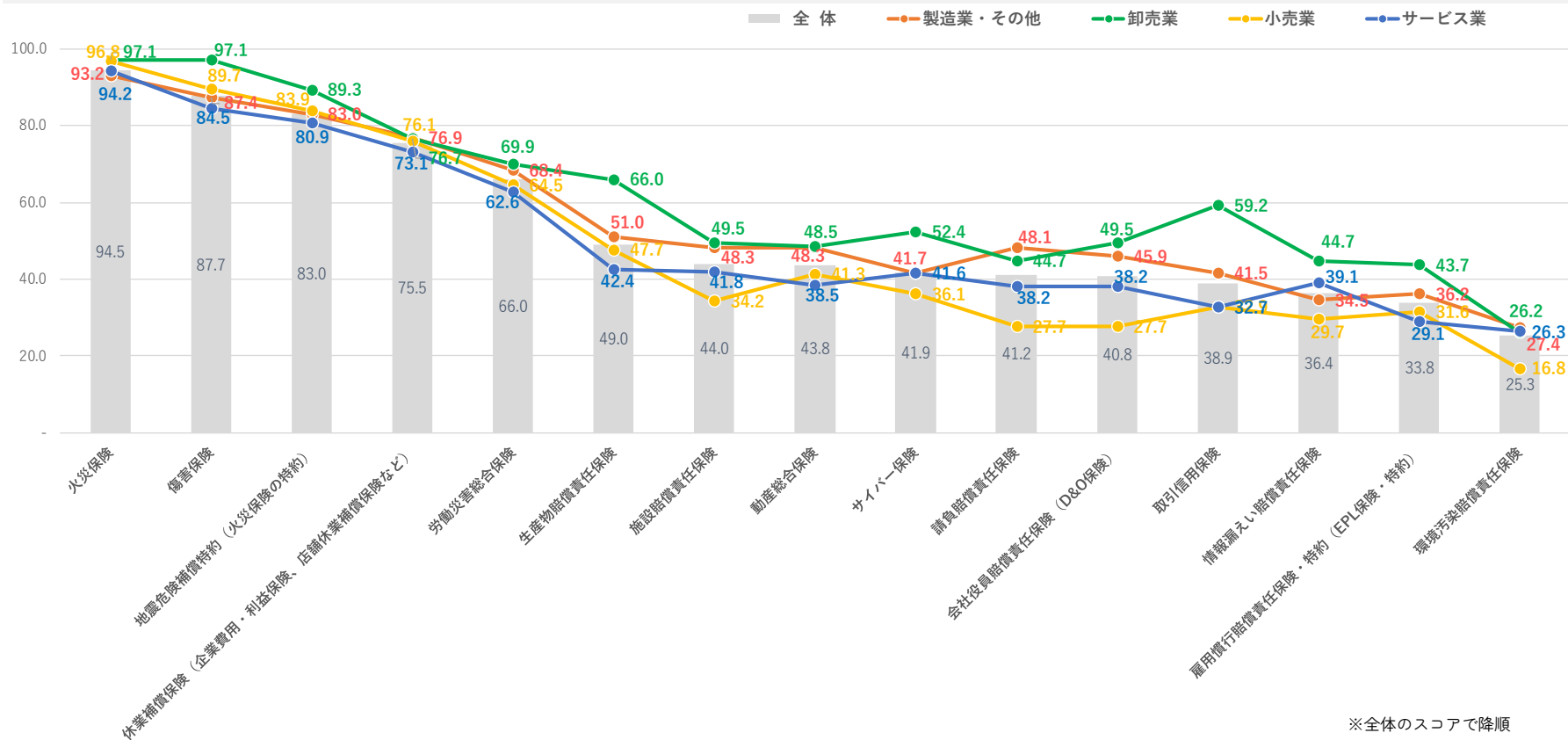
※全体のスコアで降順

3. 調査結果 (16)企業向け損害保険_認知状況 (TOP2BOX)

- 卸売業は「取引信用保険」の認知率が他の業種と比較して高い。
また、「生産物賠償責任保険」や「サイバー保険」の認知率も高めである。

Q16. あなたは、企業向け／法人向け損害保険をご存知でしたか。以下に挙げるリスク（危険）に備える保険、それぞれについてお知らせください。

※回答対象：全体 (n=1,031)



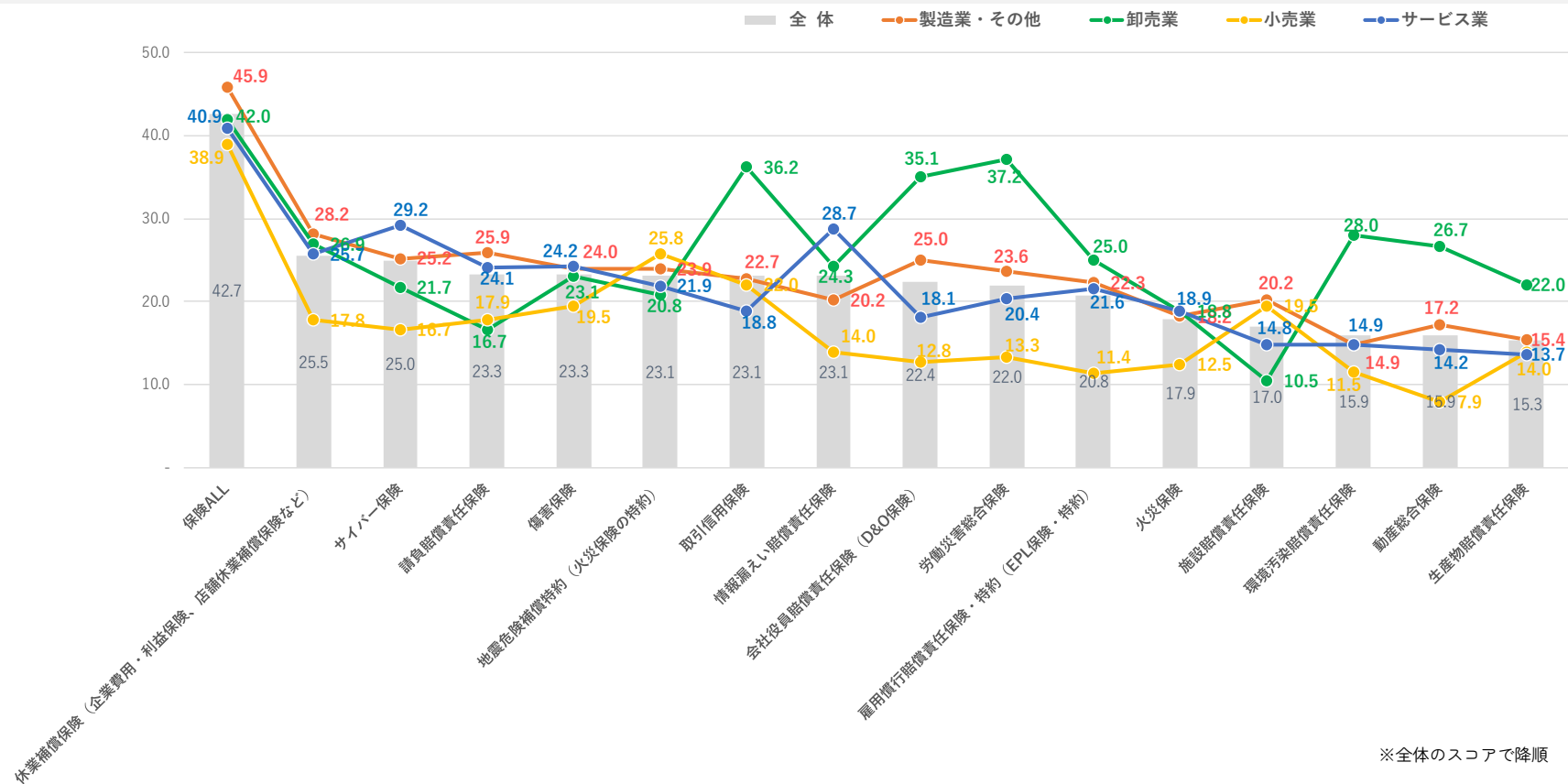
※全体のスコアで降順

3. 調査結果 (24)企業向け損害保険_加入意向 時系列比較 (TOP2BOX)

- 製造業・その他は全体的に保険加入率が高い傾向。
- 卸売業は「取引信用保険」「会社役員賠償責任保険」「労働災害総合保険」「環境汚染賠償責任保険」「動産総合保険」「生産物賠償責任保険」が他の業種に比べて高い。

Q24. あなたは、今後お勤めの企業で、どのような企業向け/法人向け損害保険に加入したい(加入して欲しい)と思いますか。

※回答対象: 全体 (n=1,031)



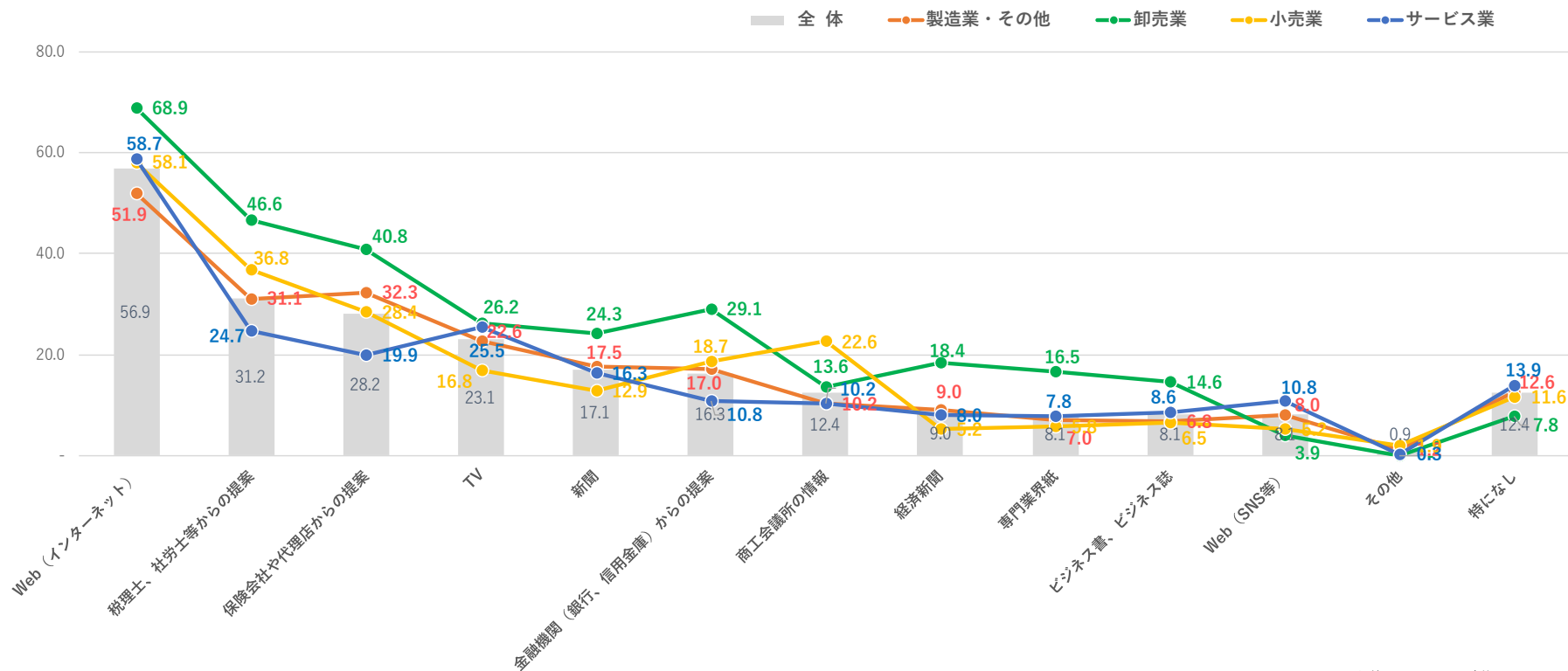
※全体のスコアで降順

3. 調査結果 (26)企業向け損害保険_情報接点

- 卸売業は全体的に他の業種よりもスコアが高く、特に「Web」「税理士、社労士等からの提案」「保険会社や代理店からの提案」が高い。
- 小売業は他の業種と比較して「商工会議所の情報」が高い。

Q26. 事業を行うにあたり、何か困ったことや情報を調べたい時に相談したり、情報を取得する情報源・媒体・相談先をすべてお知らせください。その中で、最も参考にしてている／信頼している情報源・媒体・相談先を1つお知らせください。(損害保険に関する情報等に限りません。)

※回答対象：全体 (n=1,031)



※全体のスコアで降順

SONPO.

訂正のご案内(当初のものから2025年1月17日に差し替えています)

【P22】 【P34】 の「中央値」に誤りがございました。

謹んでお詫び申し上げますとともに、以下をもちまして訂正内容をご連絡させていただきます。

【P22】 ※当資料のP22は修正済みでございます。

	n	訂正前										中央値 (万円)	訂正後
		100万円 未満	100万円 ～200万 円未満	200万円 ～300万 円未満	300万円 ～500万 円未満	500万円 ～1000万 円未満	1000万円 ～2000万 円未満	2000万円 ～3000万 円未満	3000万円 ～5000万 円未満	5000万円 ～1億円 未満	1億円以 上	(%)	中央値 (万円)
全体	893	19.9	10.9	9.1	11.9	15.0	8.5	5.7	5.7	4.8	8.5	699	471
自然災害	534	20.8	11.8	9.6	11.8	13.9	8.8	6.0	5.1	4.9	7.5	633	433
環境問題（温暖化・土壌汚染・海洋汚染等）	93	49.5	9.7	9.7	11.8	7.5	5.4	-	1.1	-	5.4	156	106
国際情勢（軍事侵略や紛争等による影響）	144	33.3	13.9	9.7	9.7	11.1	8.3	4.9	0.7	3.5	4.9	293	229
法令順守違反	211	42.7	13.7	6.6	10.4	12.8	7.6	1.4	1.4	0.5	2.8	203	153
サイバーリスク	207	34.3	17.9	6.3	13.5	7.7	5.3	2.4	2.4	3.4	6.8	238	188
テロ・破壊活動	61	31.1	9.8	13.1	8.2	16.4	4.9	1.6	1.6	1.6	11.5	353	269
経済環境リスク	292	27.1	17.1	10.6	13.7	14.0	5.5	4.5	3.1	1.7	2.7	332	255
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	431	22.7	13.9	11.4	13.2	17.6	7.0	4.9	3.0	2.6	3.7	452	330
情報の漏洩	239	38.1	10.0	11.7	9.2	11.7	5.4	6.3	1.7	1.3	4.6	274	216
製造物に関する損害賠償	157	28.7	15.3	8.9	7.6	15.3	8.3	0.6	5.1	3.2	7.0	352	268
従業員からの損害賠償請求（ハラスメント等）	115	39.1	11.3	11.3	16.5	10.4	4.3	3.5	1.7	1.7	-	246	196
勤務中や移動中における損害賠償	355	42.3	11.8	12.7	9.3	13.0	3.4	1.1	1.4	2.3	2.8	215	165
感染症	396	47.7	14.6	10.9	9.3	9.3	2.8	1.5	1.0	1.0	1.8	166	116
その他	6	-	33.3	-	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	575	400

訂正のご案内(当初のものから2025年1月17日に差し替えています)

【P34】※当資料のP34は修正済みでございます。

	n	(%)											中央値 (万円)	中央値 (万円)
		100万円 未満	100万円 ～200万 円未満	200万円 ～300万 円未満	300万円 ～500万 円未満	500万円 ～1000万 円未満	1000万円 ～2000万 円未満	2000万円 ～3000万 円未満	3000万円 ～5000万 円未満	5000万円 ～1億円 未満	1億円以 上	わから ない		
全体	287	27.2	15.0	11.5	11.5	10.8	8.7	2.1	4.9	0.7	3.5	4.2	325	250
自然災害	118	33.9	16.1	14.4	9.3	9.3	5.1	0.8	1.7	0.8	2.5	5.9	232	182
環境問題(温暖化・土壌汚染・海洋汚染等)	6	33.3	16.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	16.7	200	150
国際情勢(軍事侵略や紛争等による影響)	23	30.4	-	-	13.0	21.7	8.7	4.3	4.3	-	4.3	13.0	750	500
法令順守違反	11	45.5	9.1	9.1	-	-	18.2	9.1	9.1	-	-	-	200	150
サイバーリスク	15	40.0	-	20.0	6.7	13.3	-	-	6.7	-	-	13.3	275	217
テロ・破壊活動	4	25.0	-	-	-	-	25.0	-	25.0	-	-	25.0	2,000	1,500
経済環境リスク	58	20.7	19.0	12.1	17.2	12.1	1.7	-	6.9	1.7	3.4	5.2	346	264
顧客・取引先の廃業や倒産等による売上の減少	125	20.8	20.0	9.6	12.0	13.6	12.0	0.8	4.0	0.8	2.4	4.0	363	275
情報の漏洩	15	53.3	6.7	13.3	20.0	6.7	-	-	-	-	-	-	144	94
製造物に関する損害賠償	21	71.4	4.8	-	-	4.8	-	-	4.8	4.8	9.5	-	120	70
従業員からの損害賠償請求(ハラスメント等)	14	50.0	21.4	-	14.3	-	-	7.1	-	-	-	7.1	143	93
勤務中や移動中における損害賠償	51	49.0	15.7	11.8	7.8	2.0	3.9	-	-	3.9	-	5.9	146	96
感染症	97	41.2	10.3	15.5	8.2	7.2	4.1	3.1	3.1	-	-	7.2	200	150
その他	6	50.0	16.7	-	16.7	-	-	-	16.7	-	-	-	150	100

訂正前

訂正後

